

令和2年度

米子市文化ホール運営委員会 議案

日 時 令和3年2月19日（金）午後1時30分から

場 所 米子市役所4階 401会議室

日 程

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 題
 - (1) 令和2年度自主事業の実施状況について
 - (2) 令和元年度事業報告及び5年間の運営状況の推移
 - (3) 令和3年度自主事業計画（案）について
 - (4) その他
- 4 そ の 他
- 5 閉 会

資料目次

米子市文化ホール運営委員会委員名簿 P1

令和2年度自主事業の実施状況について
P2～P10

令和元年度事業報告
及び5年間の運営状況の推移 P11～P28

令和3年度自主事業計画（案）について
P29～P36

【補足資料】

モニタリングについて P37～P44

米子市文化ホール運営委員会委員名簿

任 期 令和元年10月1日から
令和3年9月30日まで
委員数 12名

氏 名	所 属 等	備 考
渡辺 由希子	米子市文化協議会	
田中 智子	米子市文化協議会	
大櫃 興紀	米子市自治連合会	
秋田 健一	米子市公民館連合会	
万木 良平	米子青年会議所	
永東 昌美	米子市女性人材バンク	
佐貫 馨	連合鳥取西部地域協議会	
来間 直樹	A I R 4 7 5	
坂井 明美	米子市小学校校長会	
安次 里絵	米子市中学校校長会	
清水 泰	公 募 委 員	
田中 彩子	公 募 委 員	

令和2年度自主事業の実施状況について

令和2年度 米子市公会堂自主事業報告

実施中か今後実施予定

区分	事業名	開催日	内容			
			区分	参加者数	収入額(円)	支出額(円)
鑑賞事業	米子市公会堂 虹のひろば (虹のひろば実行委員会共催)		ホワイエコンサートを実施し、地元を中心とした演奏家のステージを気軽に楽しんでもらう。2年度は30回記念として、地元出身の山本耕平による声楽コンサートを計画した。 入場料: 一般500円(①S席3,500円、A席2,500円、高校生以下1,000円 当日は各500円増) 会場: ホワイエ(①大ホール) ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為延期、又は無料動画配信へ内容変更			
		①4/12(日)	—	「華麗なる声楽の世界」 3年度へ延期		
		②9月予定	—	無料動画配信へ変更		
		③1月予定	—	無料動画配信へ変更		
		[延期・内容変更]	予定	1,100	160,000	260,000
			結果	0		
	やのとあがつま JapanTour2020 (鳥取県文化振興財団共催)	5/15(金)	鳥取県文化振興財団と共催で、矢野顕子と上妻宏光(津軽三味線)のジャンルを超えた、新たなJAPANESE MUSICコンサートを計画した。 入場料: S席7,500円、A席6,000円、U18 2,000円 会場: 大ホール ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為3年度へ延期			
		[延期]	予定	1,050	—	—
			結果	0	—	—
	米子なつかしの名画劇場 (米子シネマクラブ協力)	9/12(土)	文化庁所蔵の懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供し、日本映画の良さを認識してもらおう。本年度は「稲妻」「伊豆の踊り子」等の上映を計画した。 入場料: 一般500円、ペア券800円 会場: 大ホール ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止			
[中止]		予定	400	200,000	300,000	
		結果	0	0	0	
春風亭昇太独演会 (BSS山陰放送・鳥取県文化振興財団共催)	11/13(金)	山陰放送・鳥取県文化振興財団と共催で、落語の独演会を開催した。テレビ等でも活躍中の春風亭昇太が出演し、本格的な落語を市民に楽しんでもらった。 入場料: 4,000円 会場: 大ホール				
		予定	900	—	—	
		結果	480	—	—	
わっしょい米子まつり2020 (中海テレビ放送共催)	12/12(土)放送	地元音楽文化の活性化に努めようと、米子出身のメンバーを擁するブラック・ボトム・プラス・バンドと地元学生等によるコンサートを企画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、無観客で演奏を収録しケーブルTVにて放送した。 会場: 公会堂大ホール、文化ホールメインホール				
	[内容変更]	予定	800	—	—	
		結果	0	—	—	
TOTTORI LIVE YELL project 合唱×演劇 (鳥の劇場・鳥取県文化振興財団ほか共催)	12/20(金)	新型コロナウイルスの影響で多くの文化イベントが中止となる中、鳥取の優れた芸術を集めて多くの県民に届けることを目的に開催。西部地区は山陰少年少女合唱団トルフェニックスと鳥の劇場によるステージを実施した。 入場料: 無料 会場: 大ホール				
		予定	500	—	—	
		結果	382	—	—	

区分	事業名	開催日	内 容			
			区分	参加者数	収入額(円)	支出額(円)
鑑賞事業	日本舞踊家集団 「弧の会」 コノカイズム (鳥取県文化振興財団共催)	2/28(日)	鳥取県文化振興財団と共催で、日本舞踊公演を開催する。男性舞踊家たちの流派を超えたユニット「弧の会」の圧倒的な舞台をお送りする。 入場料:一般3,000円、U22 1,500円、U15 500円 会場:大ホール			
			予定	600	—	—
			結果		—	—
参加型事業	市民交流事業		公会堂を活用し、各団体や利用者、アーティストらと連携を図りイベントを開催することで、市民交流やにぎわいを創出し中心市街地の活性化に努めた。 参加費:無料(⑦1/30のみ500円) ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為一部中止			
		①5/23(土)、24(日)	0	春の文化祭(全館)[中止]		
		②6/12(金)	8	ブルーライトアップ点灯式(前庭、米子南高共催)		
		③6/29(月)	30	歌で感謝を伝えたい(前庭、リトルフェニックス)		
		④8/8(土)	0	夏祭り(前庭)[中止]		
		⑤8/14(金)	0	米子盆踊り大会 (前庭:米子盆踊り実行委員会共催)[中止]		
		⑥10/17(土)	200	ハロウィン子どもフェスタ(ひまわり駐車場:角盤町商店街振興組合共催)[パレード中止]		
		⑦11/3(火・祝) 11/23(月・祝) 12/5(土) 1/30(土)	227	コーカイドーステージ(大ホール)		
		⑧12/4(金)	300	マチナカクリスタル点灯式(前庭:米子南高、米子工業、県電業協会西部支部と共催)		
			予定	2,000	300,000	900,000
			結果	765		
	新・BS日本のうた 公開収録 (NHK鳥取放送局・米子市共催)	7/2(木) [中止]	NHK鳥取放送局、米子市と共催で今年度は人気番組「新・BS日本のうた」公開収録を計画した。 入場料:無料(往復はがきによる抽選) 会場:大ホール ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止			
			予定	1,000	—	—
			結果	0	—	—
	Feelおでかけ事業	[中止]	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣するミニコンサートを計画した。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止			
			予定	300	0	50,000
			結果	0	0	0
	米子高専連携事業 (米子高専共催)	[中止]	米子高専と連携して、子供向けの科学教室や高齢者向けの健康講座を計画した。 参加費:無料 会場:ホワイエ ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止			
			予定	20	—	—
			結果	0	—	—
教育普及事業	財団連携事業 米子市文化財団フェスティバル	3/27(土)	「米子城フェスタ」に合わせ、当財団が管理している施設が一堂に介し、各施設が特色あるワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げる。 会場:米子城跡三の丸広場(米子市宮湊山球場)			
			予定	1,000	—	—

区分 業	事業名	開催日	内 容			
			区分	参加者数	収入額(円)	支出額(円)
			結果		—	—

令和2年度 米子市文化ホール自主事業報告

■ 実施中か今後実施予定

区分	事業名	開催日	内容						
			区分	参加者数	収入額(円)	支出額(円)			
鑑賞事業	劇団四季 ミュージカル (米子市教育委員会共催)	7/15(水) [中止]	(一財)舞台芸術センターが“こころの劇場”として全国公演をしている劇団四季ミュージカル「はだかの王様」公演を米子市教育委員会と共催で計画した。 会場:メインホール 入場料:無料 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止						
			予定	1,100	0	0			
			結果	0	0	0			
鑑賞事業	米子歴史絵巻 (山陰歴史館共催) (児童文化センター協力)	9/20(日)	山陰歴史館と共催で歴史的遺産を活用した事業「因幡の麒麟獅子舞・因幡の傘踊り」を解説を交え実施した。 会場:米子市淀江文化センター(雨天の為 国史跡 上淀廃寺跡から変更) 入場料:無料						
			予定	250	0	40,000			
			結果	176	0	75,145			
参加型事業	第62回米子市音楽祭 (米子市音楽祭実行委員会共催)	アカペラ・バンド 6/6(土) フリージャンル 6/7(日) 合唱 6/14(日) JAZZ 6/20(土) ジャズSpecial 6/21(日) アコースティック 6/28(日) [全日程中止]	地元の音楽団体による音楽演奏会を開催し、演奏レベルの向上と音楽の普及を図ることを目的に、公募によるコンサート(合唱・JAZZ・アコースティック・フリージャンル・アカペラ/バンド)を開催する。メインホールで『米子市音楽祭ジャズSpecial「MALTA×米子市音楽祭」』を計画した。 会場:米子市文化ホール、米子市公会堂、米子市淀江文化センター 入場料:一般500円高校生以下無料(5コンサート共通券)、「MALTA×米子市音楽祭」1,500円(5コンサート共通券付) (2,460+500=2,960人) ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止						
			予定	2,960	0	2,250,000			
			結果	0	0	235,500			
			参加型事業	NHK全国学校音楽コンクール 鳥取県コンクール (NHK鳥取放送局・全日本音楽教育研究会共催)	9/13(日) [中止]	全国の小学校児童並びに中学校・高等学校生徒の音楽性を高め、音楽教育の向上に役立てるとともに日ごろの成果を発表する機会として実施されるコンクールの鳥取県内コンクールを計画した。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止 会場:メインホール 入場料:無料 (600人)			
						予定	600	0	0
						結果	0	0	0
			参加型事業	童謡講座 (懐かしい童謡(月曜コース) [4月~9月中止] 新しい童謡(木曜コース) [4月~9月中止] チャイルドコース [4月~9月中止] わらべ館コンサート 11/9(月) [規模縮小] 童謡特別講座 3/14(日) [中止]	主に毎月第2月曜日 主に毎月第4木曜日 主に毎月第4木曜日 11/9(月) [規模縮小] 3/14(日) [中止]	市民へ童謡の普及を図るため、参加者が講師と一緒に歌う童謡講座を実施する。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為参加者を100名に制限し抽選制とした。参加費/無料に変更			
						※新型コロナウイルス感染拡大防止の為参加者を100名に制限し抽選制とした。参加費/無料に変更			
						参加費/無料 親子10組(先着順)			
						月曜コースの11月をわらべ館との連携講座として実施 72人			
来場者も一緒に歌って楽しめるコンサートの開催を計画した。入場無料 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止									
会場:(月曜)メインホール、(木曜・チャイルド)メインホール									
		予定	5,500	0	1,000,000				
		結果	0	0	0				

区分	事業名	開催日	内 容			
			区分	参加者数	収入額(円)	支出額(円)
	「ダンス・フェス1ver.12」	2/6(土)	ダンスの発表の場を提供するとともに、団体間の相互交流を図ることにより、ダンスへの理解と技術の向上を図る。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、参加者及び座席数を制限した計画に変更			
		2/7(日)				
		予定	700	410,000	1,600,000	
		結果	0	0	0	
市民交流事業			文化ホール(多目的広場等)を活用して市民が集い、憩える場所を提供し地域活性化の一端を担う。また、文化事業の啓発を図る。			
		8/5(水)	21	舞台裏をのぞいてみよう！(メインホール/イベントホール)		
		9月 [中止]	0	茶道講座(日本の三大伝統芸道の一つである「茶道」の初心者向けの講座) 会場/和室1. 2 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止		
		10/24(土) [中止]	0	農と食のフェスタinせいぶの一環でステージイベント、スイーツ通り(多目的広場、オープンスペース) ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止		
		10/25(日) [中止]	0	農と食のフェスタinせいぶの一環でステージイベント、スイーツ通り(多目的広場、オープンスペース) ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止		
		11/21(土)~1/31(日)	150	YONAGOファンタジア点灯式&ふらっとみゅーじっく inスワン(多目的広場、鳥取県電業協会西部支部共催) ※イルミネーション点灯 11/21-1/31		
		予定	4,000	0	100,000	
結果	9,924	0				
鷺見三郎顕彰事業	第28回 米子ユースオーケストラ演奏会 (鷺見三郎顕彰事業実行委員会共催)	3/28(日)	学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を育成し、音楽文化振興に努めることを目的に、年間を通じた練習活動を実施し、年1回発表会を行うことで、郷土の誇る鷺見三郎氏をさらに沢山の方に知ってもらい、継続して顕彰事業を行う。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、座席数を制限する形で計画変更した。			
			会場:メインホール 入場料:無料(整理券発行)			
		予定	450	0	1,400,000	
		結果				
Feelおでかけ事業	[中止]		普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象にホールではない場所へ地元の演奏家等を派遣し、ミニコンサートを計画した。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止			
		予定	100	0	70,000	
		結果	0	0	0	

区分	事業名	開催日	内容			
			区分	参加者数	収入額(円)	支出額(円)
教育普及事業	情報提供事業	通年	文化ホール・公会堂・淀江文化センターの利用促進や事業PRをするために随時更新を行っている。3館の施設イベント案内情報紙Feelを毎月発行し、友の会会員等に配布した。			
			予定	0	200,000	400,000
			結果			
	財団連携事業 米子市文化財団フェスティバル	3/27(土)	米子市文化財団が管理している施設等が米子城跡三の丸広場(米子市宮湊山球場)に集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる目的で計画した。			
			予定	1,000	0	0
			結果			

区分	事業名	開催日	内容									
			区分:(人)	参加者数	収入額(円)	支出額(円)						
鑑賞事業	<p>【新規】メイン事業</p> <p>劇団あしぶえ 「セロ弾きのゴーシュ」米子公演</p> <p>(認定非営利活動法人あしぶえ共催)</p>	5/24(日) [中止]	<p>松江市八雲村の森のシアターの専属劇団である「劇団あしぶえ」が30年間上演している名作「セロ弾きのゴーシュ」の公演を計画した。 入場料:一般1,800円、5才から高校生1,000円、親子ペア2,500円(当日各500円増)</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止</p>	<table border="1"> <tr> <td>予定</td> <td>400</td> <td>1,053,000</td> <td>2,433,000</td> </tr> <tr> <td>結果</td> <td>0</td> <td>78,892</td> <td>157,184</td> </tr> </table>	予定	400	1,053,000	2,433,000	結果	0	78,892	157,184
	予定	400	1,053,000	2,433,000								
	結果	0	78,892	157,184								
	<p>【新規】</p> <p>鳥取県文化振興財団連携事業 「願いがかなうぐつぐつカクテル」</p> <p>(鳥取県文化振興財団共催)</p>	8/2(日) [中止]	<p>現代舞台芸術における国内唯一の国立劇場である新国立劇場の演劇公演で、子どものうちにこそ、本物の舞台芸術を見せたいという強い思いを抱き、オリンピック・パラリンピックの期間に合わせて新国立劇場が送るファミリー向け戯曲「願いがかなうぐつぐつカクテル」の演劇公演を計画した。 入場料:一般4,000円、18歳以下1,800円 会場:大ホール</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止</p>	<table border="1"> <tr> <td>予定</td> <td>500</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>結果</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>	予定	500	0	0	結果	0	0	0
	予定	500	0	0								
結果	0	0	0									
<p>星空コンサート</p> <p>(音の絵本制作委員会、よなご星の会、さなめラララ♪すてーじ実行委員会、米子市児童文化センターと連携)</p>	8/10(月・祝) [中止]	<p>宮沢賢治原作の「よだかの星」を朗読・楽器と合唱による生演奏で紹介し、公演後は屋外の天体観望会を計画した。 入場料:一般500円、高校生以下300円、親子ペア700円、膝上未就学児無料(当日各100円増) 会場:大ホール</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止</p>	<table border="1"> <tr> <td>予定</td> <td>400</td> <td>105,000</td> <td>360,000</td> </tr> <tr> <td>結果</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>	予定	400	105,000	360,000	結果	0	0	0	
予定	400	105,000	360,000									
結果	0	0	0									
<p>さなめラララ♪すてーじ</p> <p>(さなめラララ♪すてーじ実行委員会共催)</p>	4/4(土) [中止]	<p>季節感を取り入れながら、地元で活躍しておられる音楽グループの発表の場を作るとともに、鑑賞型のミニコンサート「桜奏(ハルカナデ)」の開催を計画した。 出演者:Cuore、小早川恵子、Saxeed、t88musicHayakawa 入場料:大人600円 高校生以下300円(膝上未就学児無料) 会場:ロビー</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止</p>	<table border="1"> <tr> <td>予定</td> <td>120</td> <td>60,000</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td>結果</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> </table>	予定	120	60,000	70,000	結果	0	0	-	
予定	120	60,000	70,000									
結果	0	0	-									
<p>ファミリーコンサート ～音楽のおもちゃ箱～</p> <p>(特定非営利活動法人こども未来ネットワークと連携)</p>	12/19(土)	<p>ファミリー向けコンサートを1日2ステージ実施した。ハンドベルによる音楽の鑑賞だけでなく、配布した手作り楽器と一緒に演奏するコーナー、手遊び、音当てコーナーなど、コロナ禍でも客席と一体となって楽しめる工夫をした。また、ホワイエ開催のNPO法人こども未来ネットワークによる「木のおもちゃ体験コーナー」や、米子市立図書館による出張図書館コーナーなども好評であった。 出演者:ハンドベル“クレエ” 入場料:大人500円、中学生以下300円(当日各200円増) 会場:大ホール</p>	<table border="1"> <tr> <td>予定</td> <td>350</td> <td>220,000</td> <td>260,000</td> </tr> <tr> <td>結果</td> <td>428</td> <td>189,800</td> <td>1,090,014</td> </tr> </table>	予定	350	220,000	260,000	結果	428	189,800	1,090,014	
予定	350	220,000	260,000									
結果	428	189,800	1,090,014									

区分	事業名	開催日	内 容			
			区分:(人)	参加者数	収入額(円)	支出額(円)
鑑賞事業	市民交流事業		地域の人たちの作品展示の場としてロビーを提供し、地域活性化の一端を担った。 また、気軽にレコードを鑑賞できる場や郷土芸能や落語を見る機会として「さなめ寿劇場」を実施した。			
		①4/19(日) [中止]	0	バーモント州青少年文化公演団交流事業 米子白鳳高校郷土芸能部と淀江さんこ節保存会による淀江さんこ節披露及び体験、米国バーモント州青少年文化公演団による伝統音楽やダンスの披露、大西瑞香氏による箏体験講座(箏クラブによる歓迎演奏会及び箏体験)とその一般公開を計画した。 会場:大ホール・イベントホール ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止		
		②4/1(月)～ 11/30(月) 3/1(月)～3/30(火)	-	さなめ木彫会作品展示 ※空調工事のため12月から2月まで展示中止		
		③4/7、5/12、6/9、 7/14、8/10(月・祝)、 9/8、10/13、 11/3、17、12/8、 1/12、2/9、3/9 (火) [5月～8月中止]	-	ランチタイムレコード 平日の昼間にLPレコード鑑賞の機会と、70回記念には蓄音機でSPレコードを聞く機会を提供した。レクチャー講座を開講したり、昭和歌謡曲の番組とも連携した。 会場:大ホールまたはロビー ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為一部中止		
		④4/29(水・祝)～ 5/21(木) [中止]	0	ダンボールクラフト展 出雲市在住のダンボールクラフト作家・原禎幸さん製作の、国史跡「米子城」や「上淀廃寺」など16点の作品の展示を計画した。 会場:ロビー ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止		
		⑤1/11(月・祝) 3/16(火)	-	さなめ寿劇場 其之参:新春寄席、 其之四:無声映画「三朝小唄」SPレコード		
		⑥3/4(木)～ 3/18(木)	-	淀江の四季フォトコンテスト2020写真展		
			予定	3,000	79,000	209,000
		結果	-	-	-	
		Feelおでかけ事業	未定 [中止]	普段、ホールに出かける機会が少ない入院患者の方や、デイサービス利用者を対象にアウトリーチを行う。 無声映画「三朝小唄」を見ていただく計画をした。 会場:キマチ・リハビリテーション医院 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止		
		予定	100	0	100,000	
		結果	-	-	-	

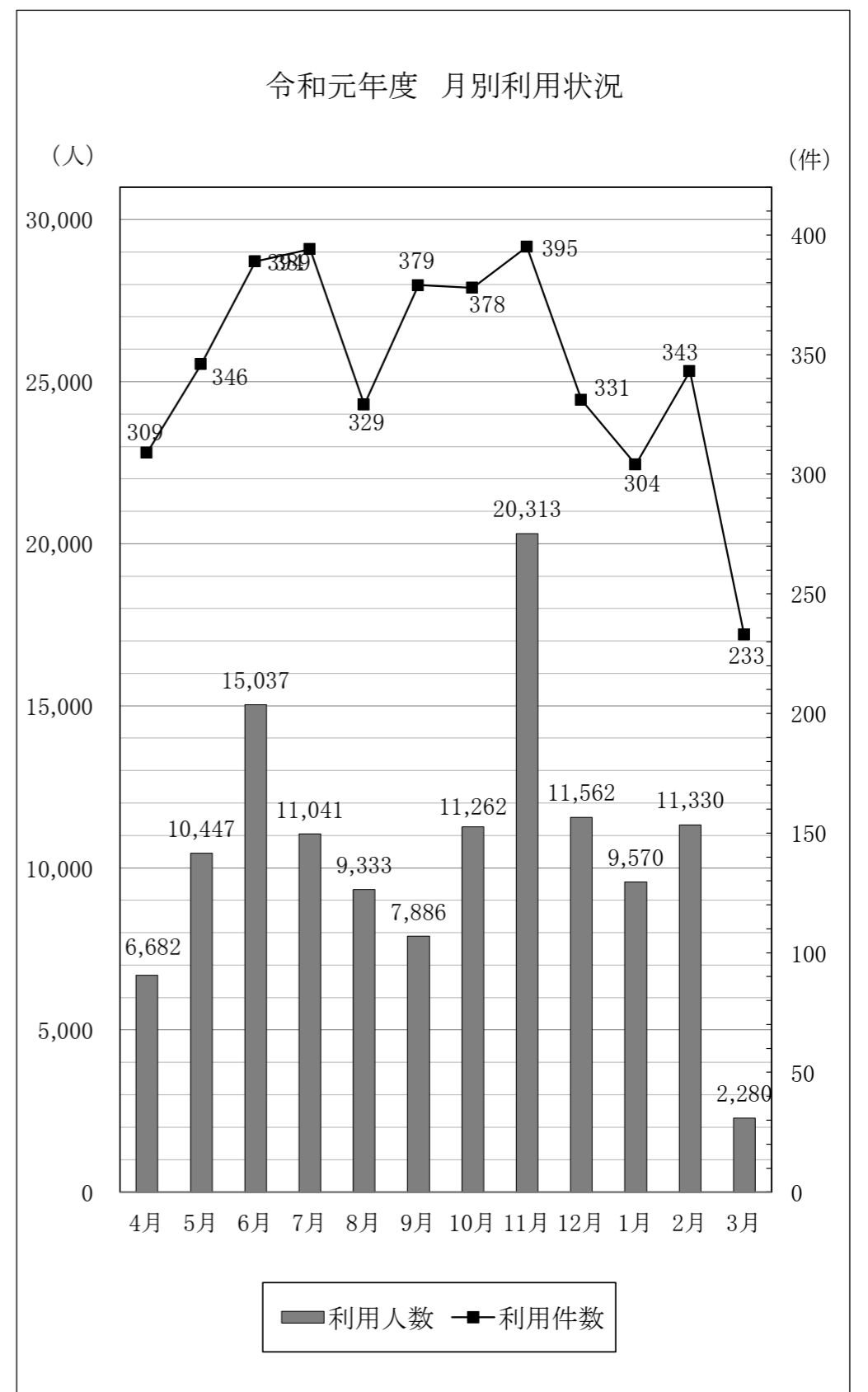
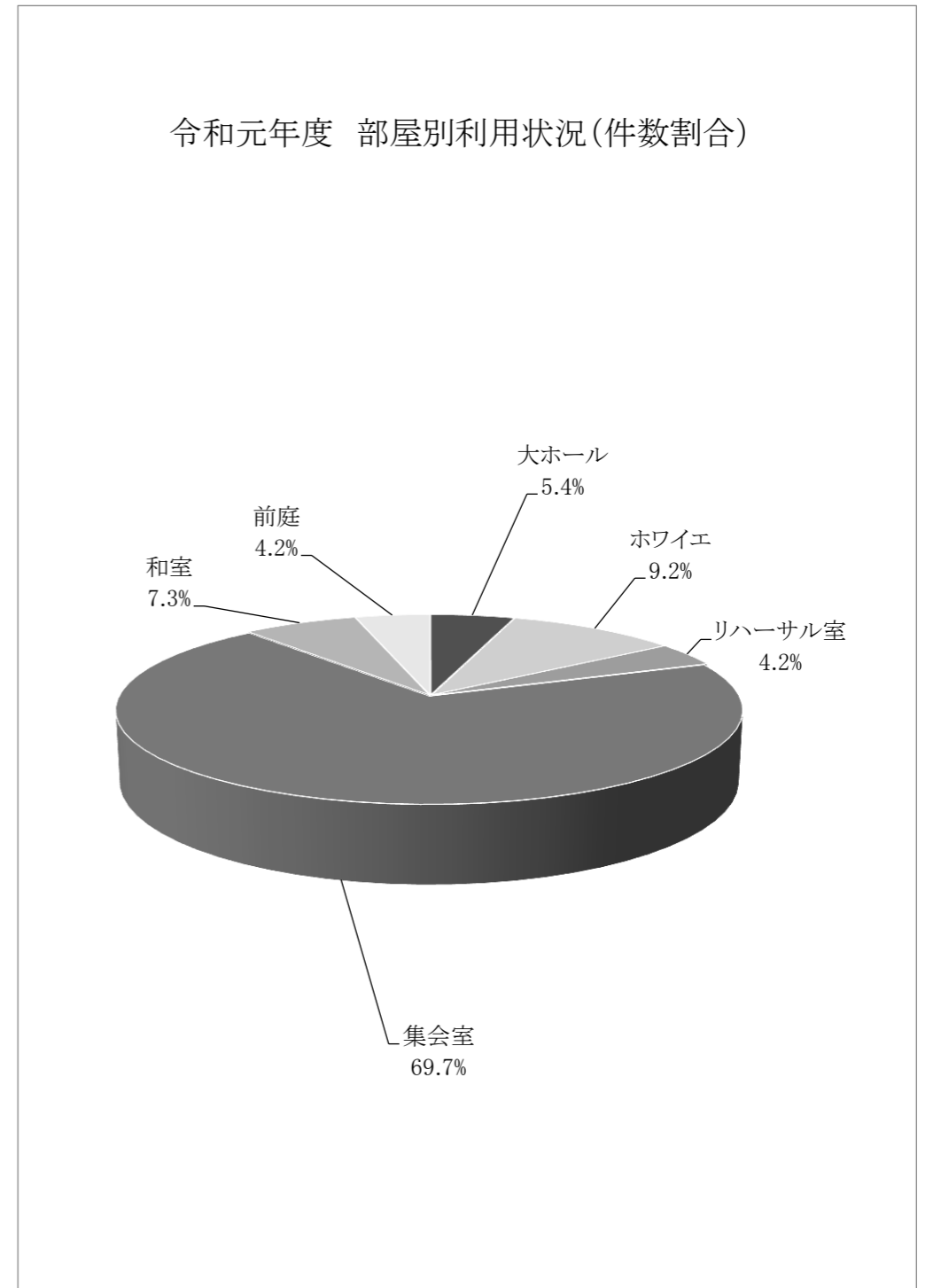
区分	事業名	開催日	内 容			
			区分:(人)	参加者数	収入額(円)	支出額(円)
参加型事業	こども夢広場 (よどえ夢まつり実行委員会と連携)	10/25(日) [中止]	よどえ夢まつりに協賛して「おはなし広場、紙芝居ヒーローになりたい!、ミニ四駆大会」などを計画した。 会場: イベントホール、ホワイエ、玄関前広場 入場料: 無料 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止			
			予定	4,000	0	0
			結果	0	0	0
	歴史講座 (上淀白鳳の丘展示館と連携)	6/28(日) 10/11(日) 未定 [第三回目中止]	第一回目は「観音札所あれこれー淀江町とその周辺ー」、第二回目は「淀江のサイノカミ」をテーマに、講師による淀江地区に関する歴史講座を開講した。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止			
			予定	60	0	0
			結果	37	0	0
利用促進事業 開放舞台。	6/7、14、21、 28(日)、10/24、 31(土)、 11/29(日)	ホールの利用促進に繋げるために、大ホールでは、反響板とベーゼンドルファーピアノを低料金で利用していただいた。 会場: 大ホール舞台				
		予定	11	(14410)	0	
		結果	173	(56,330)	0	
教育普及事業	米子高専連携事業 夏休みこども体験教室 (米子高専・米子市美術館と連携)	8月中 [中止]	工作教室と科学教室を計画した。 (小学1年~6年生対象、保護者同伴) 会場: イベントホール ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止			
			予定	50	0	0
			結果	0	0	0
	財団連携事業 米子市文化財団フェスティバル	3/27(土)	「米子城三の丸フェスタ」に合わせ、当財団が管理している施設が一堂に介し、各施設が特色あるワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げる。米子市公会堂と米子市文化ホールと協力して、貯金箱作りのワークショップを行う。 会場: 米子城跡三の丸広場(米子市営湊山球場)			
			予定	1,000	0	0
			結果	-	0	0

**令和元年度事業報告
及び5年間の運営状況の推移**

令和元年度 米子市公会堂事業報告書

1 施設利用状況

室名		元年度計(a)	30年度計(b)	増減(a)-(b)	前年度比
		開館日数(日)	361	359	2
大ホール	利用日数(日)	184	212	△ 28	86.8%
	利用件数(件)	205	232	△ 27	88.4%
	利用人数(人)	64,433	73,946	△ 9,513	87.1%
	使用料(円)	9,971,713	11,537,738	△ 1,566,025	86.4%
ホワイエ	利用日数(日)	234	226	8	103.5%
	利用件数(件)	421	395	26	106.6%
	利用人数(人)	4,653	4,564	89	102.0%
	使用料(円)	399,013	321,000	78,013	124.3%
リハーサル室	利用日数(日)	135	163	△ 28	82.8%
	利用件数(件)	165	180	△ 15	91.7%
	利用人数(人)	3,782	4,932	△ 1,150	76.7%
	使用料(円)	310,926	344,828	△ 33,902	90.2%
集会室 (公民館使用含む)	利用日数(日)	360	356	4	101.1%
	利用件数(件)	2,877	2,988	△ 111	96.3%
	利用人数(人)	37,319	40,848	△ 3,529	91.4%
	使用料(円)	4,050,780	4,243,170	△ 192,390	95.5%
和室	利用日数(日)	225	247	△ 22	91.1%
	利用件数(件)	280	314	△ 34	89.2%
	利用人数(人)	3,000	3,317	△ 317	90.4%
	使用料(円)	589,860	676,850	△ 86,990	87.1%
前庭	利用日数(日)	158	163	△ 5	96.9%
	利用件数(件)	182	180	2	101.1%
	利用人数(人)	13,556	23,094	△ 9,538	58.7%
	使用料(円)	4,380	5,260	△ 880	83.3%
食堂	使用料(円)	441,420	437,400	4,020	100.9%
合計	利用件数(件)	4,130	4,289	△ 159	96.3%
	利用人数(人)	126,743	150,701	△ 23,958	84.1%
	使用料(円)	15,768,092	17,566,246	△ 1,798,154	89.8%



2 主催事業実施状況

区分	事業名	開催日	内容				
			年度:(人)	入場(参加)者数	収入額(円)	支出額(円)	
鑑賞事業	リチャード・クレイダーマン2019 (鳥取県文化振興財団共催)	5/13(月)	996				鳥取県文化振興財団と共催でリチャード・クレイダーマンによるピアノコンサートを開催。ジャンルを超えた音楽性とピアノ愛に溢れる上質なコンサートを提供した。 会場:大ホール 入場料:S席7,500円、A席6,500円、高校生・大学生2,000円、小学・中学生1,000円
			元年度	996	—	—	
			30年度	—	—	—	
	公会堂 虹のひろば (虹のひろば実行委員会共催)	①6/4(火)夜	168				ホワイエコンサートを実施。地元を中心としたアーティストによる演奏を気軽に楽しんでもらう。今年度は3回開催した。 会場:ホワイエ 入場料:一般500円 高校生以下無料
		②9/17(火)昼	190				
		③1/5(日)昼	132				
			元年度	490	686,300	1,308,691	
			30年度	1,185	1,225,700	1,234,769	
	東京バレエ団 ドン・キホーテの夢 (鳥取県文化振興財団共催)	8/10(土)	668				鳥取県文化振興財団と共催でバレエ公演を開催。子供のためのバレエシリーズとして、子どもや親子で一流の舞台芸術に触れる機会を提供した。 会場:大ホール 入場料:一般6,000円 高校生以下3,000円
			元年度	668	—	—	
			30年度	—	—	—	
	米子なつかしの名画劇場 (米子シネマクラブ協力)	9/7(土)	349				文化庁所蔵の懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供し、日本映画の良さを認識してもらおう。本年度は市川崑監督作品「東京オリンピック」と「おはん」を上映した。 会場:大ホール 入場料:一般500円、高校生以下100円、ペア券800円
			元年度	243	158,700	265,051	
			30年度	349	169,700	255,260	
第2回わっしょい米子まつり (鳥取県文化振興財団・中海テレビ放送共催)	10/12(土)	1,007				昨年に続き、米子出身のメンバーを擁する、ブラック・ボトム・プラス・バンドを中心に地元団体出演のコンサートを開催。地元音楽文化の活性化に努めた。今回は地元出身のofficial髭男dismのヴォーカル藤原聡をゲストに招いた。 会場:大ホール 入場料:一般3,000円 高校生以下500円	
		元年度	1,007	—	—		
		30年度	470	—	—		
春風亭昇太米子独演会 (BSS山陰放送・鳥取県文化振興財団共催)	12/15(日)	1,045				山陰放送・鳥取県文化振興財団と共催で、落語の独演会を開催した。29年度に続きテレビ等でも活躍中の春風亭昇太が出演し、本格的な落語を市民に楽しんでもらった。 会場:大ホール 入場料:4,000円	
		元年度	1,082	—	—		
		30年度	—	—	—		
MUGEN∞能 (鳥取県文化振興財団共催)	1/10(金)	504				鳥取県文化振興財団と共催で能楽公演を開催。若手能楽師4人による舞台で、地方で観る機会の少ない能楽の世界を味わってもらった。 会場:大ホール 入場料:特等5,000円、一等4,000円、二等3,000円、高校生・大学生2,000円、中学生・小学生1,000円	
		元年度	504	—	—		
		30年度	—	—	—		

区分	事業名	開催日	内容			
			年度:(人)	入場(参加)者数	収入額(円)	支出額(円)
参加型事業	市民交流事業					
	春の文化祭	①5/18(土)、19(日)	650			
	米子盆踊り大会	②8/14(水)	700			
	夏祭り	③8/17(土)	700			
	なつかしの名画関連事業	④9/7(土)	243			
	ハッピー・ハロウィン	⑤10/26(土)	350			
	高校生の主張	⑥10/26(土)	50			
	マチナカクリスタル点灯式	⑦12/6(金)	350			
			元年度	3,043		
			30年度	3,821	1,652,950	1,878,619
NHK のど自慢 公開収録 (米子市共催)	8/24(土) 25(日)	1,755				
		元年度	1,755	—	—	
		30年度	947	—	—	
教育普及事業	夏井いつき句会ライブ in 米子 (BSS山陰放送共催)	6/15(土)	651			
		元年度	1,082	—	—	
		30年度	—	—	—	
	Feelおでかけ事業	6/28(金)	427			
		10/11(金)	101			
			元年度	427	—	98,300
			30年度	800	—	50,000
	米子高専連携事業 子ども科学実験教室 (米子高専共催)	7/30(火)	38			
		元年度	38	—	—	
		30年度	30	—	—	
財団連携事業 米子市文化財団フェスティバル	10/5(土)	[2,037]				
	元年度	[2,037]	—	—		
	30年度	[1,966]	—	—		
元年度事業 合計			9,257	845,000	1,672,042	

収支差額がマイナスとなる事業は、積立金取崩金から補てん
元年度事業 合計欄の入場(参加)者数及び支出額は、[]を除く

3 特記事項

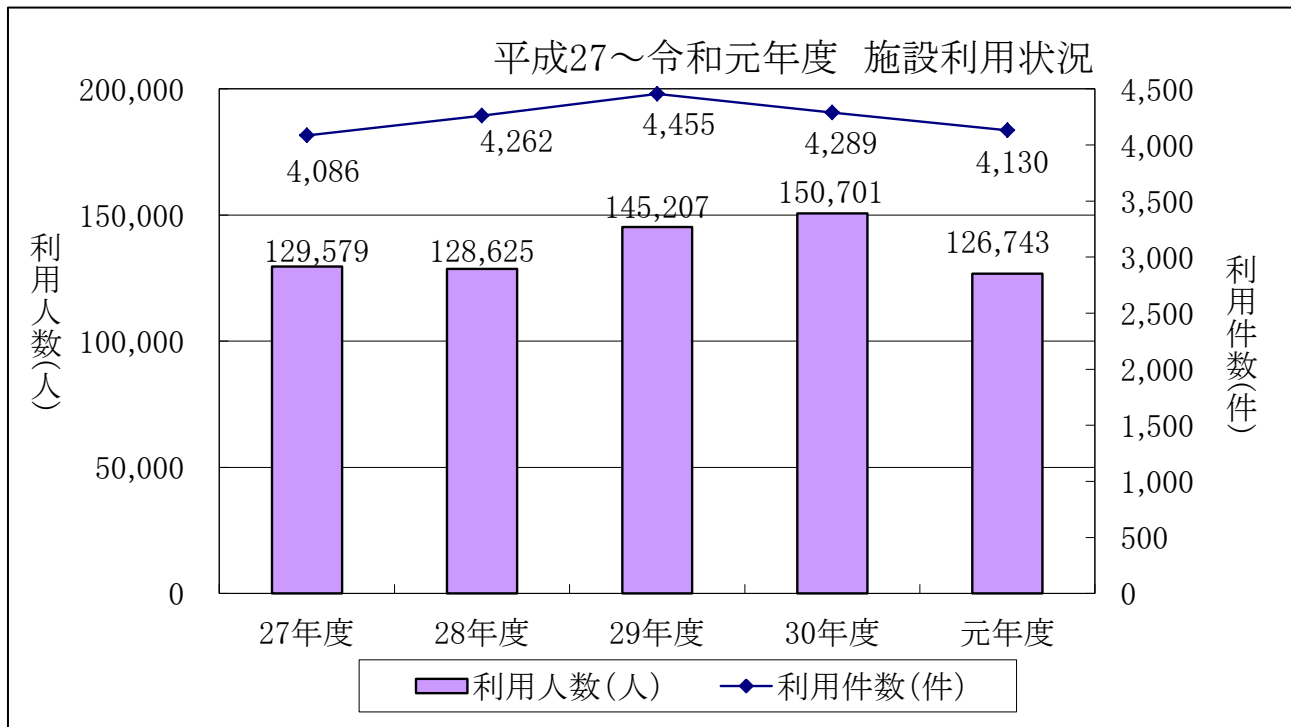
(1) 施設管理の充実

- ・大ホール客席に転落防止の柵を設置し、利用時の安全性を高めた。
- ・扉の塗装やクロスの修繕、点字ブロックの補修など小修繕をできる限り職員で行いコスト削減に努めた。
- ・敷地内の全ての高木の剪定及び施肥を実施し、また建物周辺に花を飾るなど、美観保全に努めた。
- ・毎日実施しているボランティアロードの清掃活動に対して表彰を受けた。
- ・区画線補修工事やパーキングブロック補修工事など、駐車場周りの整備を行った。

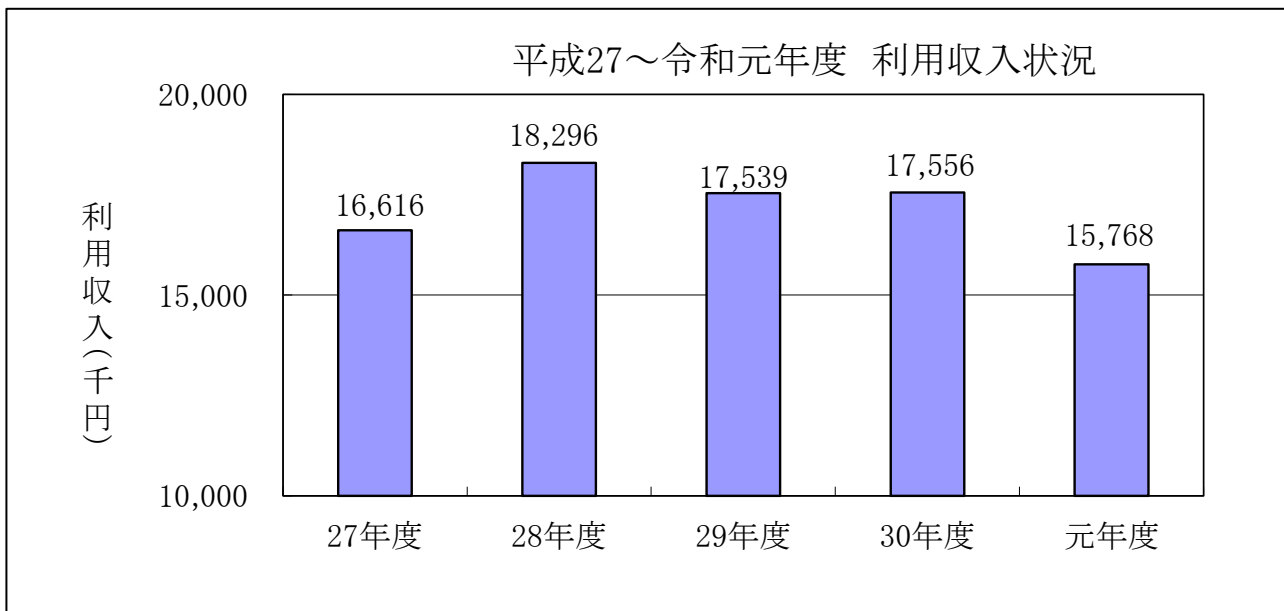
(2) 利用者サービスの向上

- ・公会堂市民会議に要望し寄贈を受けたセーフティボックスを楽屋廊下に設置し、利用者の利便性を高めた。
- ・公共団体や放送局との共済事業を実施し、地方では観る機会の少ない上質の作品や客席参加型の講演などを大勢の市民に楽しんでもらった。
- ・市民交流事業として、様々な団体と連携して事業を行い、賑わい創出や中心市街地活性化に協力した。

平成27～令和元年度 米子市公会堂運営状況



	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
利用人数(人)	129,579	128,625	145,207	150,701	126,743
利用件数(件)	4,086	4,262	4,455	4,289	4,130

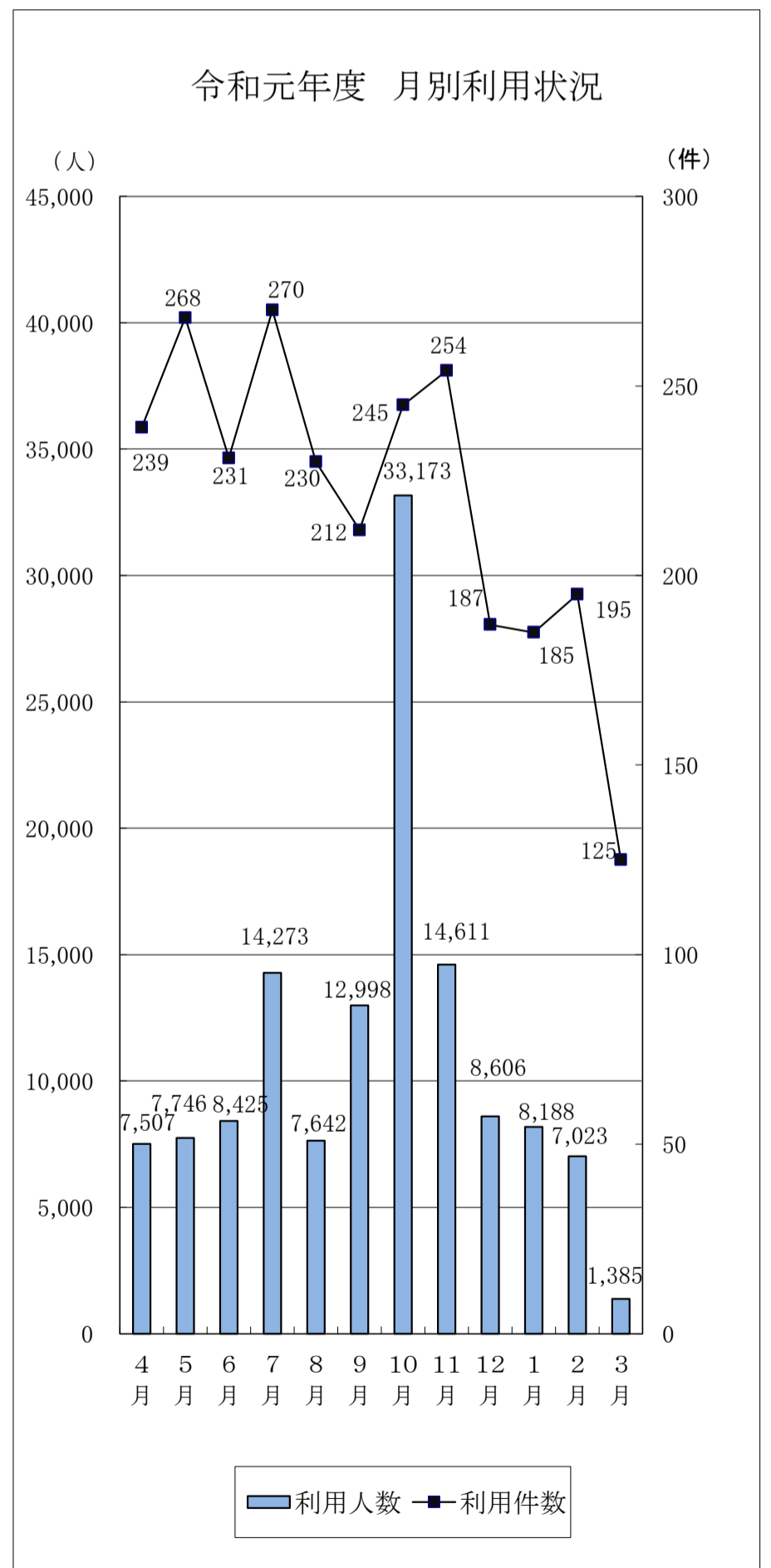
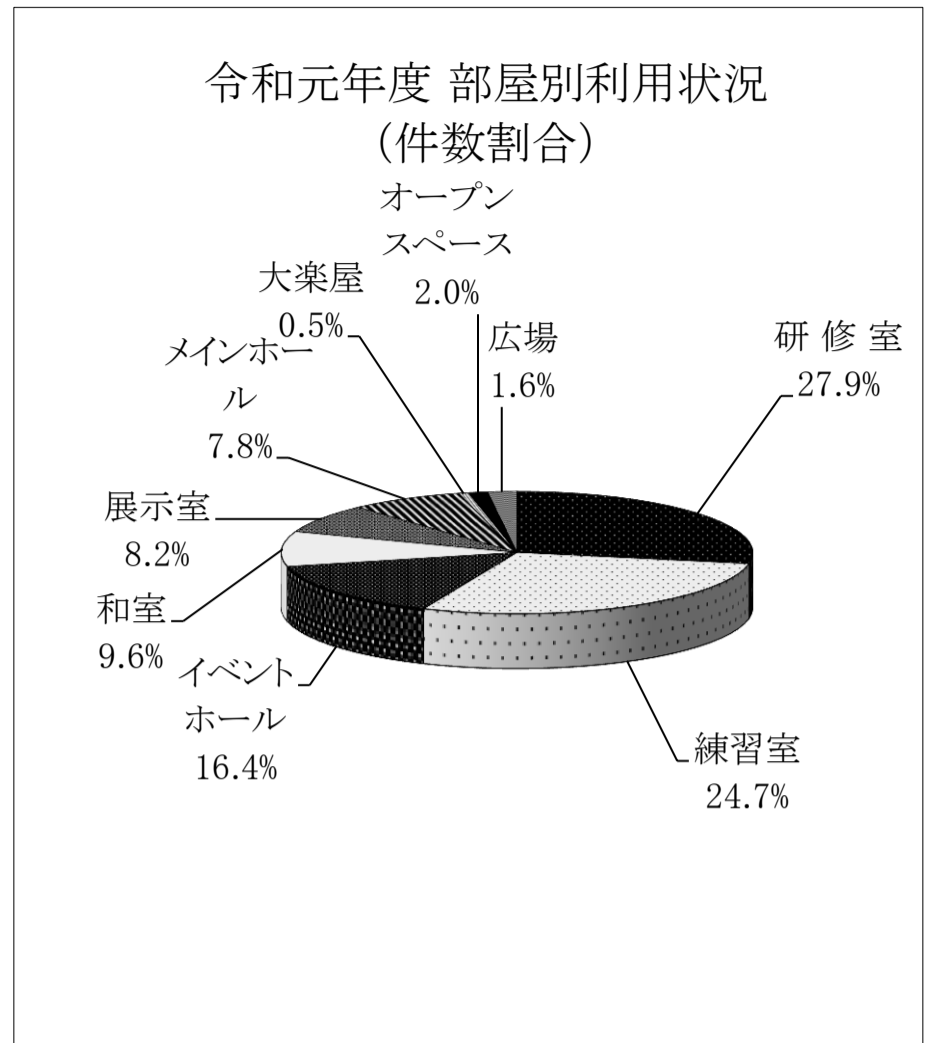


	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
利用収入(円)	16,616,203	18,295,917	17,538,992	17,556,246	15,768,092

令和元年度 米子市文化ホール事業報告書

1 施設利用状況

室名		令和元年度計(a)	30年度計(a)	増減(a)-(b)	前年度比
		開館日数(日)	312	313	△1
メインホール	利用日数(日)	191	192	△1	99.5%
	利用件数(件)	203	204	△1	99.5%
	利用人数(人)	51,424	49,015	2,409	104.9%
	使用料(円)	12,855,304	11,383,902	1,471,402	112.9%
大楽屋	利用日数(日)	17	7	10	242.9%
	利用件数(件)	18	7	11	257.1%
	利用人数(人)	127	94	33	135.1%
	使用料(円)	24,640	15,170	9,470	162.4%
イベントホール	利用日数(日)	264	279	△15	94.6%
	利用件数(件)	392	420	△28	93.3%
	利用人数(人)	19,573	23,430	△3,857	83.5%
	使用料(円)	3,786,900	3,912,640	△125,740	96.8%
展示室	利用日数(日)	184	172	12	107.0%
	利用件数(件)	206	189	17	109.0%
	利用人数(人)	9,874	7,064	2,810	139.8%
	使用料(円)	1,549,575	1,384,690	164,885	111.9%
和室	利用日数(日)	195	207	△12	94.2%
	利用件数(件)	244	271	△27	90.0%
	利用人数(人)	2,870	2,772	98	103.5%
	使用料(円)	891,735	891,980	△245	100.0%
研修室	利用日数(日)	293	302	△9	97.0%
	利用件数(件)	738	781	△43	94.5%
	利用人数(人)	10,269	11,338	△1,069	90.6%
	使用料(円)	1,592,430	1,739,600	△147,170	91.5%
練習室	利用日数(日)	295	304	△9	97.0%
	利用件数(件)	753	780	△27	96.5%
	利用人数(人)	4,737	5,475	△738	86.5%
	使用料(円)	919,340	951,680	△32,340	96.6%
オープンスペース	利用日数(日)	31	33	△2	93.9%
	利用件数(件)	34	33	1	103.0%
	利用人数(人)	17,076	21,326	△4,250	80.1%
	使用料(円)	14,480	19,960	△5,480	72.5%
多目的広場	利用日数(日)	47	67	△20	70.1%
	利用件数(件)	53	71	△18	74.6%
	利用人数(人)	15,627	20,480	△4,853	76.3%
	使用料(円)	1,040	4,820	△3,780	21.6%
合計	利用件数(件)	2,641	2,756	△115	95.8%
	利用人数(人)	131,577	140,994	△9,417	93.3%
	使用料(円)	21,635,444	20,304,442	1,331,002	106.6%



2 主催事業実施状況(令和元年度)

区分	事業名	開催日	内容			
			年度:(人)	入場(参加)者数	収入額(円)	支出額(円)
鑑賞事業	連携事業 米子歴史絵巻 (山陰歴史館共催) (児童文化センター協力)	10/27(日)	米子市立山陰歴史館と共催で歴史的遺産を活用した事業「下蚊屋の荒神神楽」を解説を交え実施した。 会場:国史跡米子城地内の日本庭園 入場料:無料			
		元年度	359	—	10,118	
		30年度	132	—	125,198	
	劇団四季 ミュージカル (米子市教育委員会共催)	7/17(水)	(一財)舞台芸術センターが“こころの劇場”として全国公演をしている劇団四季ミュージカル「はだかの王様」公演を米子市教育委員会と共催で実施した。 会場:メインホール 入場料:無料			
		元年度	1,187	—	—	
		30年度	1,175	—	—	
参加型事業	第61回米子市音楽祭 (米子市音楽祭実行委員会共催)		地元の音楽団体による音楽演奏会を開催し、演奏レベルの向上と音楽の普及を図る。公募によるコンサート(合唱JAZZ・アコースティック・フリージャンル・アカペラ/バンド)を開催する。イベントホールでサロンコンサートも開催する。 会場:米子市文化ホール、米子市公会堂、米子市淀江文化センター 入場料:サロンコンサート1,000円 入場料:一般500円、中学生以下無料(5コンサート共通券)			
		6/9(日) サロンコンサート	サロンコンサート 178人 会場:米子市文化ホールイベントホール(出演者/			
		合唱 6/16(日)	合唱 769人 会場:米子市公会堂大ホール (出演団体/19)			
		アカペラ・バンド 6/22(土)	アカペラ・バンド 274人 会場:米子市文化ホールメインホール(出演団体/13)			
		フリージャンル 6/23(日)	フリージャンル451人 会場:米子市文化ホールメインホール(出演団体/14)			
		JAZZ 6/29(土)	JAZZ 415人 会場:米子市淀江文化センター大ホール(出演団体/9)			
		アコースティック 7/7(日)	アコースティック 715人 会場:米子市文化ホールメインホール(出演団体/14)			
		元年度	2,802	1,767,500	1,768,811	
		30年度	3,849	2,948,500	3,151,739	
	童謡講座		市民へ童謡の普及を図るため、参加者が講師と一緒に歌う童謡講座を実施した。			
	月曜コース(懐かしい童謡)	主に毎月第2月曜日/11回	申込者数363人、延3,436人 参加費 1,000円			
木曜コース(新しい童謡)	主に毎月第4木曜日/10回 [2/27中止]	申込者数98人、延851人 参加費 1,000円 ※2/27新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止				
チャイルドコース	主に毎月第4木曜日/10回 [2/27中止]	幼児71人、大人80人 延151人 参加費無料 ※2/27新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止				
わらべ館コンサート 童謡特別講座 「たいらいさお童謡コンサート」	7/8(月)	月曜コースの7月をわらべ館との連携講座として実施 324人				
	3/1(日) [中止]	※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止				
		会場:(月曜・特別講座)メインホール (木曜・チャイルド)イベントホール				
	元年度	4,438	492,700	929,196		

	30年度	4,797	497,200	872,432
--	------	-------	---------	---------

参加型事業	「ダンス・フェス1ver.11」	2/8(土) 2/9(日)	ダンス・踊りの発表の場を提供するとともに、出演団体同士の相互交流を図った。 会場:米子市公会堂(出演団体:88。出演者数:2/8 533人、2/9 607人、入場者2/8 893人、2/9 893人) 参加費:2,000円 入場料:各日1,000円	元年度	1,786	1,874,000	1,746,607
		30年度	1,568	1,671,110	2,045,088		
		市民交流事業					
	アートプロジェクトin スワン広場	4/11(木) ~5/10(金)	鳥取県立米子高等学校美術部の生徒に米子市文化ホールの多目的広場(水鳥広場)内に設置してある花壇13か所を“文化芸術・白鳥・大山・日野川”などをテーマにデザイン・装飾していただき、地域住民や利用者をはじめ通行人の憩いやふれあいの空間とし、多目的広場の利用拡大に努めた。(参加者数延べ99人/13回実施)				
	米子市文化ホールの舞台裏をのぞいてみよう!	8/7(水)	毎年、米子市文化財団が小学校の夏休み期間に小学生を対象に実施していた体験事業を、米子市文化ホールの自主事業として継続した。 夏休みの子どもたちを対象に実施し、米子市文化ホールの仕事を知ってもらう機会とし、興味をもってもらう機会とした。 (Aコース 10人 Bコース 8人)入場料:無料				
	香道講座	9/7(土)	日本の三大芸道の一つである「香道」の講座を香道御家流草会 大谷香代子氏を講師に実施。香りを聞き分ける組香などを通じて、雅な日本の文化を学ぶ機会とした。会場:和室1. 2(午前、午後の2コースで48名参加)参加費:無料				
	ネギ来ステージinスワンひろば・ネギ来スイーツ通り	10/19(土) 10/20(日)	多目的広場とオープンスペースを活用して、「農と食のフェスタinせいぶ実行委員会」と連携し、多目的広場で地元の名物料理などを販売する「せいぶの農と食のまつり」や「ステージイベント」をオープンスペースで「スイーツ通り」を開催した。同日に米子コンベンションセンターで「JAふれあいまつり」「米フェスタ」、米子駅前「ネギ来まつり&米子駅まつり」が開催され、米子駅前周辺の回遊性創出に向けた事業が展開でき、地域の活性化を図ることに繋がった。新たにメイン及びイベントホールでの催しも加え実施した。 (10/19 2,800人、10/20 6,600人) 入場料:無料				
	Yonagoファンタジア点灯式 (共催:一般社団法人鳥取県電業協会西部支部)	11/22(金)	多目的広場にイルミネーションを設置し、市民が憩える場を提供した。①ハンドベル“クレエ”プチフィーユ&カデット(ハンドベル)②be mellow(アカペラ)③Empty(サイリュウムダンス)のダンスにより開幕した。(359人)他出演者32人 入場料:無料	元年度	9,924	15,150	172,866
	30年度	12,404	—	768,111			
	教育普及事業	鷺見三郎顕彰事業 第27回 米子ユースオーケストラ演奏会 [中止]	3/22(日) [中止]	学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を育成し、音楽文化振興に努めた。年間を通じた練習活動を実施し、年1回発表会を行った。(504人)演奏者数:米子ユースオーケストラ56人 ジュニアストリングス10人 会場:メインホール ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止 入場料:無料(整理券発行)	元年度		3,080
30年度			504	33,750	1,441,220		

教育普及事業	Feelおでかけ事業 まちジャズ	8/17(土)	える・もーる商店街アーケードを会場に、中心市街地のにぎわい創出に向け、米子市公会堂の「夏祭り」と同日開催した。今回も米子JAZZフェスティバル実行委員会と連携することで「まちジャズ」終演後も引続き近隣のカフェ2店舗で気軽にジャズを楽しんでいただける企画とし、米子のまちなかをジャズの演奏で賑わせた。(376人/出演者32人)				
	通所リハビリテーションセンター仁風荘 童謡コンサート	2/14(金)	日頃、ホール等に足を運ぶ機会の少ない高齢者の方々に参加型の童謡コンサートを実施した。今回は通所リハビリテーションセンター仁風荘 童謡コンサートに招かれ、よなご童謡の会の古瀬先生、星野先生による「童謡コンサート」を実施した。(49人)				
			出張料:無料				
			元年度	425	—	51,907	
				30年度	408	—	71,233
	情報提供事業	通年	文化ホール、公会堂、淀江文化センターの利用促進や事業告知をするためにホームページ等の更新を随時行った。新たに文化ホールのフェイスブックを立ち上げた。3館の施設イベント案内情報誌Feelを毎月発行し、友の会会員等に配布した。 発行数:月3,000部 会員数:155人				
			元年度	—	227,020	2,109,197	
			30年度	—	177,020	439,980	
	財団連携事業 米子市文化財団フェスティバル	11/10(土)	米子市文化財団が管理している施設の紹介の一環として、米子城跡三の丸広場(米子市宮湊山球場)を会場に施設ごとの特色あるワークショップ等の事業を体験してもらい、文化活動のに対する関心の向上につなげることが出来た。(事業内容:昔遊び、石垣つみ体験、楽器作り、石のかけらでペンダント作りや屋台コーナー、図書館車、ふわふわドームコーナー)今年「米子城フェスタ」と同時開催した。 文化ホールはspecialダンスステージを実施した。(参加者300名)				
			元年度	[2037]	—	—	
30年度			[1,996]	—	—		
元年度事業 合計			20,921	4,379,450	7,428,416		

収支差額がマイナスとなる事業は、積立金取崩金から補てん
事業 合計欄の入場(参加)者数は、[]の人数を除く

3 特記事項

(1) 施設管理の充実

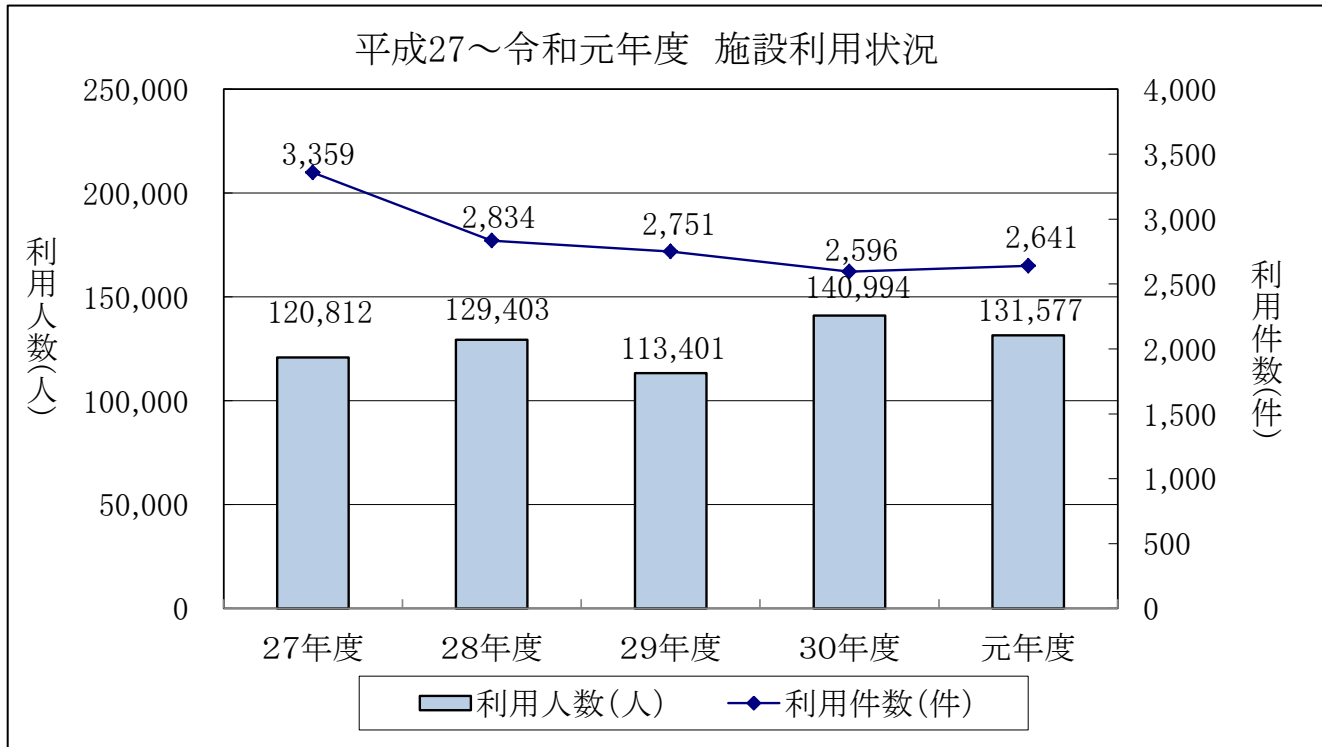
- ・建物や設備品が経年劣化しており、不具合が生じないよう館内外の巡回など引き続き点検を強化した。
- ・メインホール客席座面37席分張替えた。
- ・多目的広場点字ブロックの修繕及びペンキ(黄色)塗替作業を行った。
- ・和室1.2の畳の表替え(30畳)を行った。
- ・駐車場の白線を引直し、あわせて番号表示を付すことにより、利用案内をよりスムーズに行うことができるように改善した。

施設周辺・歩道等のごみ拾いや除草・剪定を行うとともに、米子高校から寄贈を受けた花苗を生徒たちと一緒に多目的広場のプランターへ植栽するなど、引き続き周囲の環境整備に努めた。

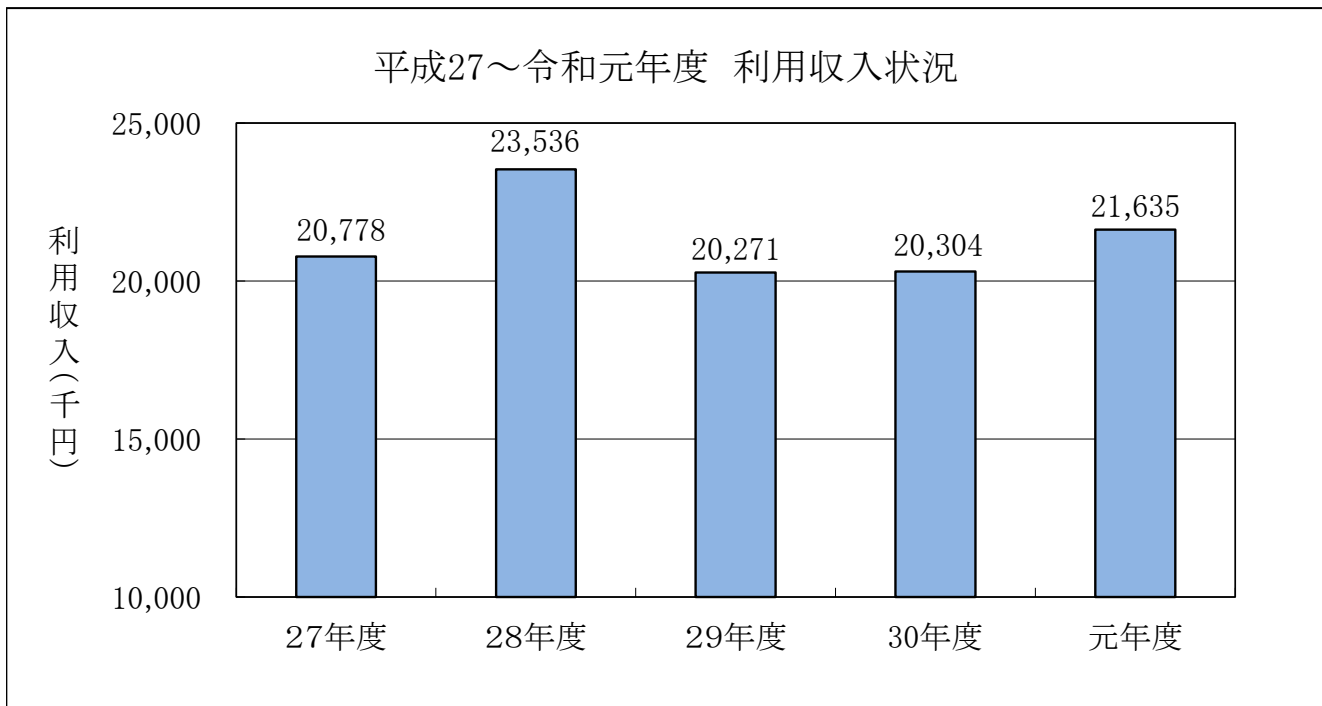
(2) 利用者サービスの向上

- ・ 米子市公会堂市民会議よりセーフティボックスの寄贈を受け楽屋廊下に設置、利用者サービスに供した。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、加湿機能付き空気清浄機を4台導入し、換気用窓の無い練習室などに配置、利用者の感染拡大防止に供した。また、アルコール消毒液の設置場所増設(3→5)や、施設の換気・消毒回数を増やすなど対策を強化した。
- ・ 展示室配置の長机18台を購入、28台全てキャスター付きに統一、あわせて椅子50脚を軽量折り畳式に更新することにより、利用者の会場設営の利便性を向上した。また、貸出用電気ポット5台及びエアーポット10台を新調し利用者サービスに供した。
- ・ 貸館業務では更なる利用者サービスの向上を目指し、受付案内をより迅速に行えるようにするため、引き続き嘱託職員を1人増員し、接客対応の充実を図った。
- ・ 市民交流事業では米子市観光協会が取りまとめる「農と食のフェスタinせいぶ」に参画した。多目的広場はステージでの発表、オープンスペースはスイーツ通りを開催、メインホールや多目的広場、米子コンベンションセンター国際会議室を会場に開催したダンスイベントへ19チームの参加調整をするなど協力し、多くの来場者を集めることにより、米子駅前周辺の活性化に繋げた。
- ・ 有限会社アクティブ・プロと株式会社鳥取銀行の寄附を受け貸出用車椅子4台を購入、利用者サービスに供した。

平成27～令和元年度 米子市文化ホール運営状況



	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
利用人数(人)	120,812	129,403	113,401	140,994	131,577
利用件数(件)	3,359	2,834	2,751	2,596	2,641

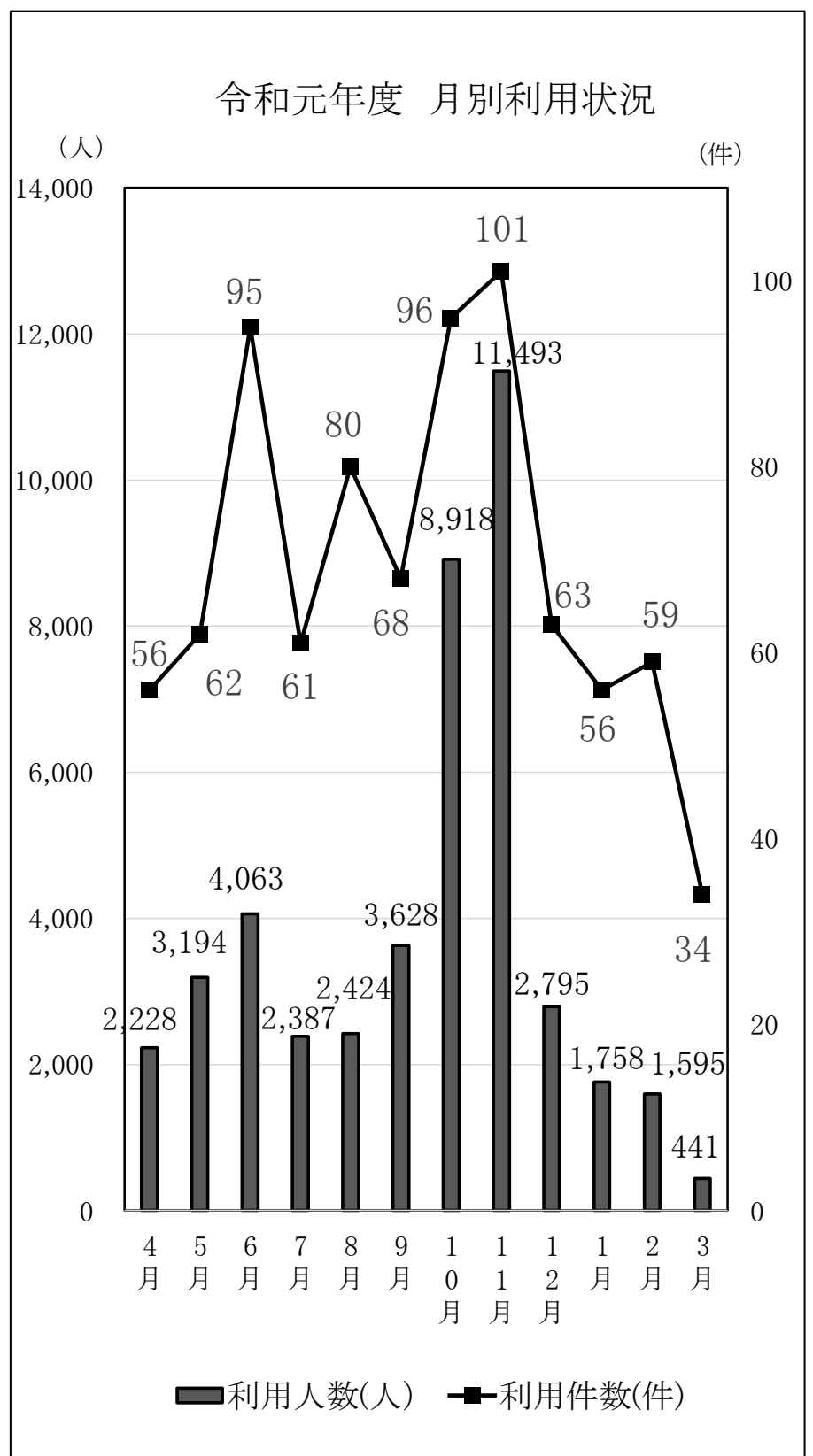
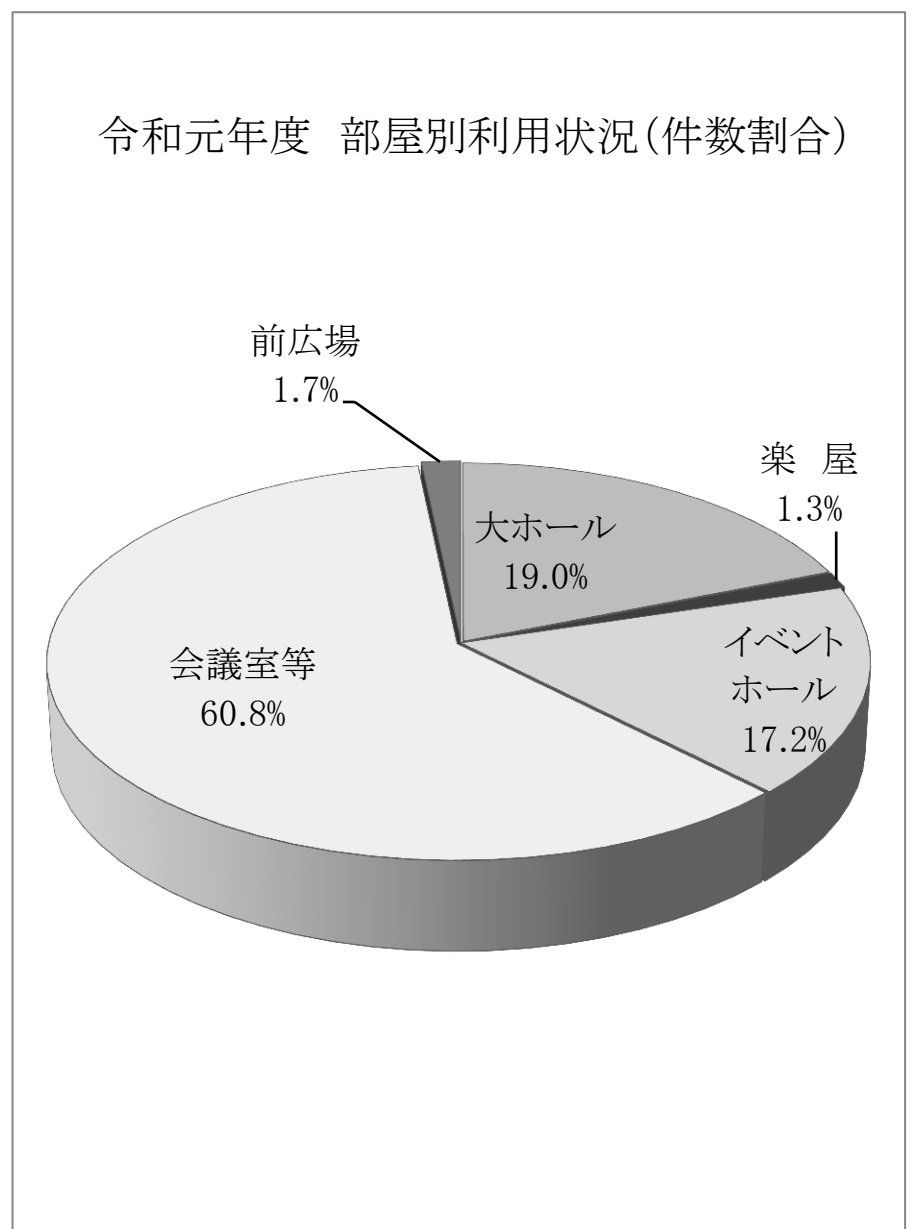


	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
利用収入(円)	20,777,642	23,535,586	20,271,238	20,304,402	21,635,444

令和元年度 米子市淀江文化センター事業報告書

1 施設利用状況

室名		元年度計(a)	30年度計(b)	増減(a)-(b)	前年度比
	開館日数(日)		309	308	1
大ホール	利用日数(日)	141	132	9	106.8%
	利用件数(件)	158	137	21	115.3%
	利用人数(人)	23,424	23,890	△ 466	98.0%
	使用料(円)	5,436,518	5,186,694	249,824	104.8%
楽屋	利用日数(日)	10	6	4	166.7%
	利用件数(件)	11	6	5	183.3%
	利用人数(人)	10	0	10	-
	使用料(円)	19,960	12,960	7,000	154.0%
イベントホール	利用日数(日)	138	146	△ 8	94.5%
	利用件数(件)	143	151	△ 8	94.7%
	利用人数(人)	10,429	9,546	883	109.2%
	使用料(円)	1,118,424	1,102,327	16,097	101.5%
会議室等	利用日数(日)	250	266	△ 16	94.0%
	利用件数(件)	505	505	0	100.0%
	利用人数(人)	6,898	7,247	△ 349	95.2%
	使用料(円)	1,115,530	1,029,020	86,510	108.4%
前広場	利用日数(日)	14	25	△ 11	56.0%
	利用件数(件)	14	25	△ 11	56.0%
	利用人数(人)	4,163	4,345	△ 182	95.8%
合計	利用件数(件)	831	824	7	100.8%
	利用人数(人)	44,924	45,028	△ 104	99.8%
	使用料(円)	7,690,432	7,331,001	359,431	104.9%



2 主催事業実施状況

区分	事業名	開催日	内 容			
			年度(人)	入場(参加)者数	収入額(円)	支出額(円)
鑑賞事業	星空コンサート (連携:音の絵本制作委員会、よなご星の会、さなめラララ♪すてーじ実行委員会、米子市児童文化センター)	7/20(土)	宮沢賢治原作「双子の星Ⅱ」を鳥取大学名誉教授新倉健氏が作曲した音楽劇として、ピアノとチェロの楽器演奏、合唱と朗読で紹介した。米子市児童文化センターの指導員による星空解説もホール内で開催し好評であった。 屋外の天体観測会は、悪天候のため中止となった。 会場:大ホール 出演者:須々木竜紀、渡邊芳恵、増谷京子、合唱団優喜 入場料:一般500円、高校生以下300円、親子ペア700円(当日各100円増)、膝上未就学児無料			
			元年度	237	91,100	298,135
			30年度	311	116,300	287,670
	さなめラララ♪すてーじ (共催:さなめラララ♪すてーじ実行委員会)	4/6(土)	地元で活躍中の音楽グループの発表の場を作るとともに、中庭の桜を観ながらの鑑賞型ロビーコンサートとして「桜奏(ハルカナデ)」を開催した。 会場:ロビー 出演者:琴アンサンブル安田会、神庭智子&渡邊芳恵、田村悟朗、La deux 入場料:一般500円、高校生以下300円、膝上未就学児無料			
			元年度	117	59,400	72,651
			30年度	131	64,400	54,587
	ファミリーコンサート ～音楽のおもちゃ箱～ (連携:特定非営利活動法人こども未来ネットワーク)	9/21(土)	打楽器グループによる親子で楽しむコンサートを1日2ステージ実施した。幼少期には聴く機会が少ない生演奏のクラシックコンサートを親子で楽しむことにより、音楽の感性を養うとともに、ホール利用のマナーを身に付けるきっかけ作りとした。また、毎年恒例の木のおもちゃ体験コーナーなども大変好評であった。 会場:大ホール 出演者:打楽器アンサンブルy'z 入場料:高校生以上大人500円、中学生以下300円(当日各200円増)			
			元年度	436	184,000	199,233
			30年度	298	134,700	211,220
	市民交流事業	市民交流事業	地域の人たちの作品展示の場としてロビーを提供し、地域活性化の一端を担った。また、気軽にレコードを鑑賞できる場を提供するとともに、郷土芸能や落語を見る機会として今年度新規に「さなめ寿劇場」を実施した。			
			①4/1(月)～ 3/31(火)	4,587	さなめ木彫会作品展示	
			②4/27(土)～ 5/6(月・振)	638	「淀江のサイノカミさん」 共催:榊白鳳(上淀白鳳の丘展示館)	
③11/21(木)			610	第18回ゆめ講演会「iPS細胞による夢の医療の実現に向けて」 講師:戸口田淳也 共催:淀江町青少年ゆめ基金活用委員会		
④2/10(月)～ 2/24(月・祝)			1,013	「淀江の魅力再発見!フォトコンテスト2019」 写真展 共催:米子市(淀江振興課)		

区分	事業名	開催日	内容				
			年度(人)	入場(参加)者数	収入額(円)	支出額(円)	
鑑賞事業	市民交流事業	⑤4/9(火) 5/14(火) 6/11(火) 7/9(火) 8/6(火) 9/10(火) 10/8(火) 11/5(火) 12/10(火) 1/14(火) 2/11(火)	669	ランチタイムレコード 平日の昼間にLPレコード鑑賞の機会と、60回記念には蓄音機でSPレコードを聞く機会を提供した。 イベントホールだけでなく、11月にはロビー1階と2階を使い中庭の紅葉や日本海を望みながら、レコード音楽を聞いていただいた。 また、1月には生演奏付きのレクチャー講座を開講するとともに、2月には地元FMラジオ局の番組とも連携し、通常より多くの方にお越しいただき好評であった。 会場: イベントホールまたはロビー ※3/10(火)にも予定していたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となった。			
		⑥12/17(火) 1/13(月・祝)	147	さなめ寿劇場 其之壱 郷土芸能「淀江さんこ節」 出演: 淀江さんこ節保存会 其之弐 新春寄席 出演: 桂小文吾、桂吾空、万知健亭茶壱里、わらべ家伊予太郎、わらべ家だい吾 会場: イベントホール ※3/19(木)にも其之参: 無声映画「三朝小唄」上映とSPレコード鑑賞を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となった。			
			元年度	7,664	168,950	374,898	
		30年度	5,814	43,800	134,021		
		Feelおでかけ事業	(延期)				
			元年度	-	-	-	
			30年度	70	0	13,909	
参加型事業	子ども夢広場 (連携: よどえ夢まつり実行委員会)	10/20(日)		第36回淀江町産業祭(よどえ夢まつり)に協賛して「ミニ四駆大会、おはなし広場、大型紙芝居」などを実施した。 会場: イベントホール、ホワイエ、玄関前広場 入場料: 無料			
			元年度	4,000	0	0	
		30年度	3,800	0	0		
	利用促進事業 ～練習利用お試しいイベント～ 開放舞台。	8/31(土) 9/16(月・祝) 10/19(土)			ホールの利用促進に繋げるために、大ホールで反響板とベーゼンドルファーピアノを低料金で利用していただいた。 会場: 大ホール舞台		
			元年度	156	(36,135)	-	
	30年度	31	(20,530)	-			

区分	事業名	開催日	内容			
			年度(人)	入場(参加)者数	収入額(円)	支出額(円)
教育普及事業	米子高専連携事業 夏休みこども体験教室	8/9(金)	15	工作教室「リサイクル工作でランプを作ろう！」 米子市美術館のYonagoヒカリ☆マチアートプロジェクト事業として、身近にある使わなくなった材料を使ったオリジナルランプ作りを行った。 (小学1年～6年生対象) 会場: イベントホール 参加費: 無料		
			29	科学教室「光の不思議とマイナス196度の世界の科学を体験しよう！」 米子市美術館のYonagoヒカリ☆マチアートプロジェクト事業として、光の作用を使った科学実験と食べ物を凍らす液体窒素のふしぎを実験を通して体験した。 (小学1年～6年生対象、低学年は保護者同伴) 会場: イベントホール 参加費: 無料		
	(連携: 米子高専・美術館)	元年度	44	40,019	40,019	
	30年度	33	-	0		
	財団連携事業 米子市文化財団フェスティバル	10/5(土)	「米子城フェスタ」に合わせ、当財団が管理している施設が一堂に集い、各施設が特色あるワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。米子市公会堂と協力して、「ハッピー★ハロウィン“おめでとう仮装体験”」を行った。 会場: 米子城跡三の丸広場(米子市宮湊山球場)			
			元年度	(2,037)	-	-
			30年度	(1,996)	-	-
	スマートフォン教室 (連携: 株式会社中海テレビ放送)	10/29(火) 11/26(火)	株式会社中海テレビ放送と連携して、スマートフォン教室を開催し、スマートフォンの安全な使い方などの初歩を学んでいただいた。今年はじめて「LINE」講座も開講した。 会場: 10/29会議室(1)、11/26会議室(2) 参加費: 無料 ※3/24(火)にも予定していたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。			
			元年度	7	-	-
			30年度	34	-	-
元年度事業 合計			元年度	12,661	543,469	984,936

収支差額がマイナスとなる事業は、積立金取崩金から補てん
合計欄の参加者数、収入など()内を除く

3 特記事項

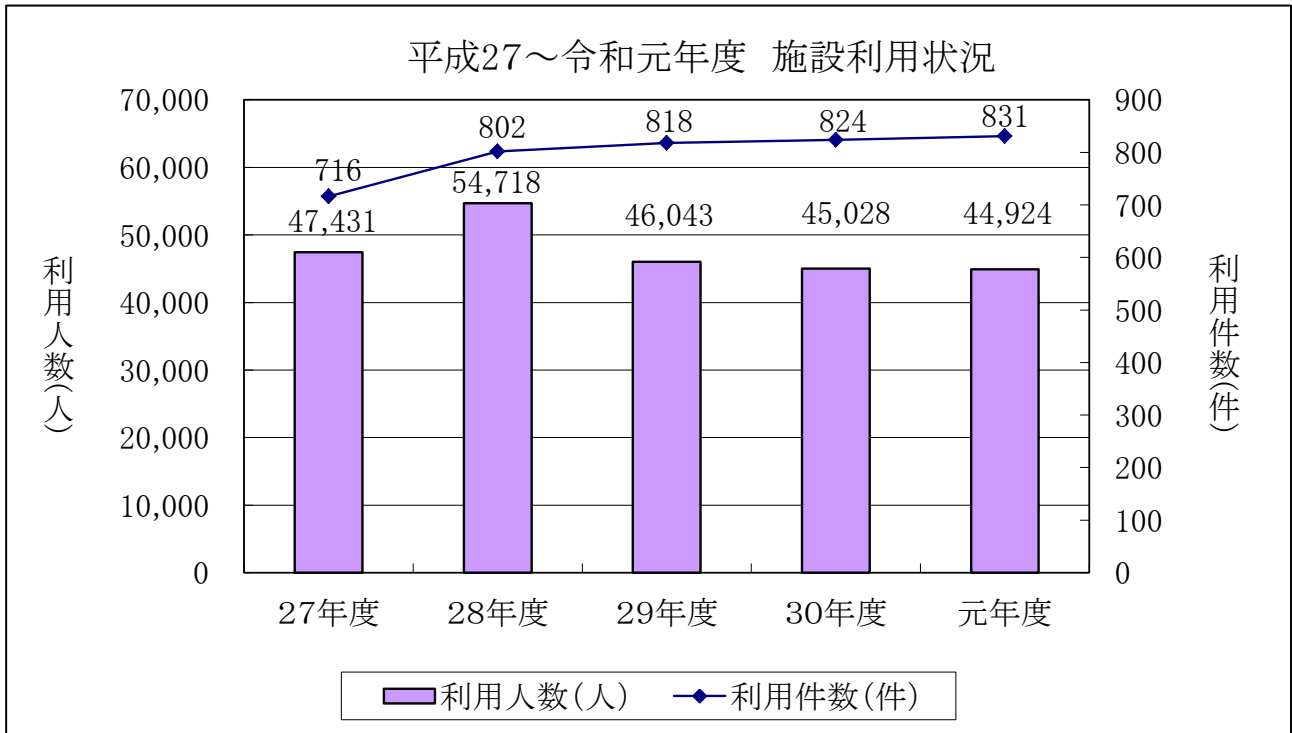
(1) 施設管理の充実

- ・大ホールの舞台、客席及びホワイエの暖房用冷温水発生機が、12月から3月の間たびたび故障し、暖房に支障をきたした。故障のたびに応急処置をしてもらい大ホールの運用は続けた。暖房が効かない時間帯は、大型灯油ストーブ3台で対応をするとともに、使い捨てカイロを配布するなどできる限りの対応を行った。
- ・今年度より排水設備点検を年2回専門業者により実施するとともに、2か月に1回職員が衛生害虫等点検を行い、利用者の方に快適に施設を使用していただけるように心がけた。
- ・利用者用駐車場を確保するために「利用者専用駐車場案内看板」を5か所に設置し、無断駐車無くす努力をした。また、多数のお客様が来館される場合には、臨時駐車場の案内誘導看板も作製し、随時案内誘導を行った。
- ・施設が老朽化してきているので、職員が毎日館内外の巡回点検を行い、蛍光灯や電球等をこまめに交換したり、自ら修繕できることはすぐに行い経費削減に努めた。
- ・お客様からのご要望が多かった会議室(2)及びホワイエの照明器具の一部をLED化し、照度を上げるとともに経費削減に努めた。
- ・来館者に気持ちよくご利用いただくため、こまめに施設周辺の除草、草刈り、樹木剪定などを行うとともに、季節に応じてチューリップ、水仙、ユリやパンジーなどのプランターを設置し、環境美化に努めた。

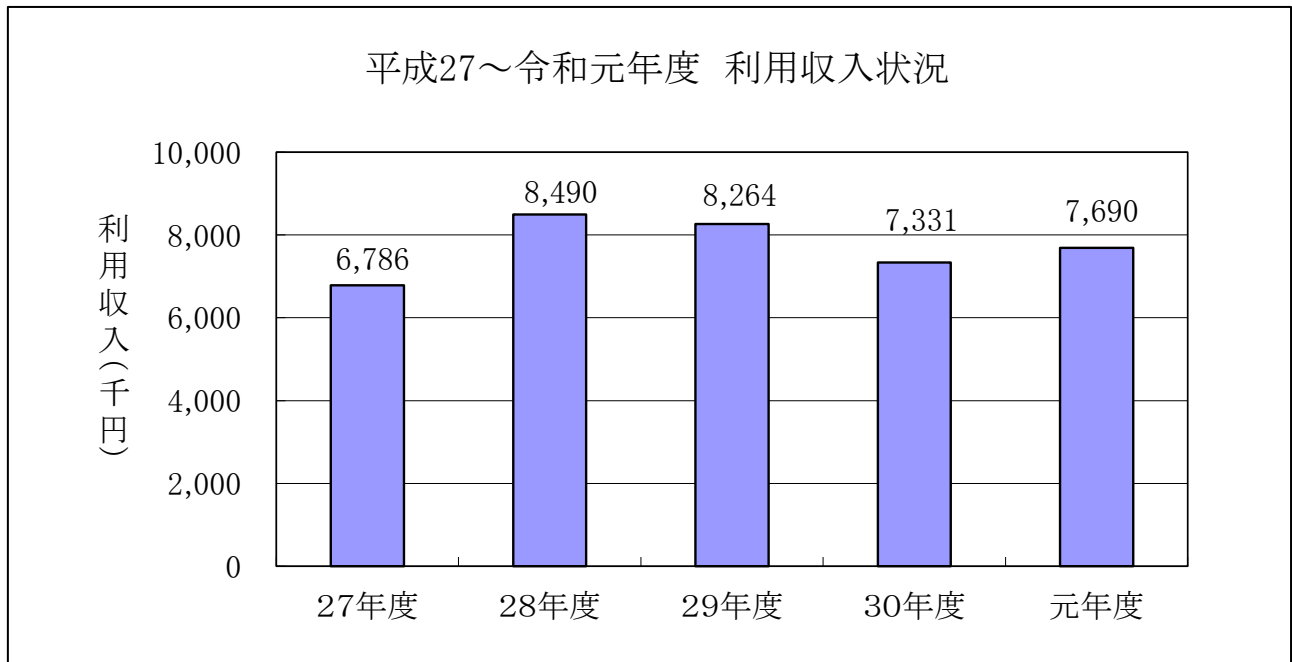
(2) 利用者サービスの向上

- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、咳エチケットや手洗いなどの予防策に関する館内掲示をするとともに、換気や消毒をこまめに行った。また、イベントの中止や延期の案内も適宜行った。
- ・イベントホールの活用方法の1つとして新規に「さなめ寿劇場」を開催したり、淀江振興課や上淀白鳳の丘展示館などともタイアップして、地域に根差したイベントを開催し内容を充実させた。
- ・寄付をしていただいたセキュリティーボックスを楽屋通路に設置し、不特定多数が利用される大ホール利用者の防犯および安全性を向上させた。
- ・事務職員1名を増員し、舞台スタッフ2名を職員から専門業者に委託することにより、ホールをご利用のお客さまによりの確なサービスを提供できるようにした。
- ・大ホールやイベントホールが時間単位で練習利用できるチラシ及び、施設利用案内チラシなどを作成し、利用促進に努めた。米子市内外からピアノ、吹奏楽やダンス練習など幅広く利用していただいた。
- ・ホームページ、Facebookや中海テレビ文字情報等を利用し、イベント情報や大ホール、イベントホールの空き状況を随時提供した。

平成27年度～令和元年度 米子市淀江文化センター運営状況



	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
利用人数(人)	47,431	54,718	46,043	45,028	44,924
利用件数(件)	716	802	818	824	831



	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
利用収入(円)	6,785,898	8,490,352	8,264,160	7,331,001	7,690,432

令和3年度自主事業計画（案）について

令和3年度 文化ホール系3館事業計画書

1 基本方針

- (1) 地域に根ざした芸術文化振興の拠点として安全で快適な施設づくり
- (2) 利用者の視点に立った対応による利用促進
- (3) 米子市、各種団体等又は当財団が管理・受託する施設との連携
- (4) 地元又は地元出身のアーティストの育成・支援
- (5) 市民が広く芸術文化に触れることができる機会の提供
- (6) 指定管理対象施設のそれぞれの特性や地域性を大切に事業展開

2 重点施策

(1) 芸術文化の鑑賞機会の提供

市民の皆様への文化活動に対する意識の高揚を図り、自主的な芸術文化活動の振興を図るため、地方では鑑賞機会の少ない優れた舞台芸術、音楽、講演会などの自主事業を開催し、優れた芸術文化を提供する。

- メイン事業 劇団あしぶえ「ゼロ弾きのゴーシュ」米子公演
- やのとあがつま
- ファミリーコンサート
- なつかしの名画劇場
- 新日本フィルハーモニー交響楽団 米子公演
- 三井住友文化財団「ときめくひととき」公演
- 星空コンサート

(2) 市民の皆様との連携による自主事業の推進

自主事業の実行委員会や地域の芸術文化団体等との連携により、市民の皆様の声を活かした自主事業を積極的に推進し、一層の芸術文化の振興と育成を図る。

- 虹のひろば
- 米子市音楽祭
- 米子高専連携講座
- 童謡講座
- こども夢広場
- 淀江ゆめ講演会
- 当財団施設連携事業
- NHK全国学校音楽コンクール鳥取県コンクール
- 公開番組収録
- 鷺見三郎顕彰事業
- ダンス・フェス1
- さなめラララ♪すてーじ
- 開放舞台。
- 淀江の四季フォトコンテスト2021
- 歴史講座

(3) 鑑賞・参加の機会提供

日頃ホールを利用される機会が少ない市民の皆様に、ホール以外の場所で鑑賞やワークショップに参加する機会を提供するとともに、市民の皆様への発表や交流の場としてロビーや広場を活用していただく。そして、広く鑑賞・参加していただけるよう情報提供に努める。

- 市民交流事業
- 情報提供事業
- Feelおでかけ事業

(4) 利用者サービスの向上

公平公正を重視し、利用者の視点に立ったサービスにより市民福祉の充実を図る。アンケートなどによる市民の皆様のご意見を参考にしながら、サービスの向上に努めるとともに利用促進を図る。

令和3年度 自主事業計画 (案)

令和3年1月現在

米子市公会堂

区分	事業名	内容・入場料	開催日	備考	
鑑賞事業	虹のひろば <small>(虹のひろば実行委員会共催)</small>	ホワイエコンサートを実施して、地元を中心としたアーティストによる演奏を気軽に楽しんでもらう。3年度はコロナ対策で延期となった30回記念公演「華麗なる声楽の響き」を大ホールで開催する。 入場料：一般500円 (①一般3,000円、高校生以下1,500円 当日各500円増) 会場：ホワイエ (①大ホール) (500人)	①4/3(土) ②9月予定 ③1月予定	事業収入	140,000円
				支出	240,000円
				差額	△100,000円
	やのとあがつま Tour2021 <small>(鳥取県文化振興財団・BSS山陰放送共催)</small>	コロナ対策で2年度から延期となった、矢野頭子と上妻宏光(津軽三味線)のコンサートを開催。二人のジャンルを超えた共演で、新たなJAPANESE MUSICを届ける。 S席7,000円、A席5,500円、U18 2,000円 (1,000人)	5/8(土)	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
	新日本フィルハーモニー 交響楽団米子公演 <small>(鳥取県文化振興財団共催)</small>	日本トップクラスのオーケストラの演奏会を開催し、質の高い音楽の鑑賞機会を提供することで、クラシック音楽ファンの拡大や潜在的鑑賞者の掘り起こしと新規鑑賞者の開拓を図る。 S席・一般：7,000円 U18：2,000円 A席・一般：5,000円 U18：1,500円 (1,000人)	7/16(金)	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
	米子なつかしの 名画劇場 <small>(米子シネマクラブ協力)</small>	文化庁所蔵の懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供し、映画の良さを認識してもらう。 前売500円(ペア券800円) 高校生以下、Feel会員等割引あり (400人)	9月予定	事業収入	170,000円
				支出	270,000円
				差額	△100,000円
鳥取県文化振興財団等 共催事業	公共機関や公共性の高い民間機関(報道機関等)と共催することで、より多くの事業を市民に提供する。内容は検討中。	未定	事業収入	0円	
			支出	0円	
			差額	0円	
参加型事業	市民交流事業	前広場や大ホールを会場にコンサート、まつり、展示などの催しを実施する。継続事業①春の文化祭②夏祭り③米子盆踊り大会④ハロウィン⑤イルミネーション・マチナカクリスタルほか	①5月予定 ②8月予定 ③8月予定 ④10月予定 ⑤12月予定	事業収入	30,000円
				支出	560,000円
				差額	△530,000円
	NHK公開収録 <small>(NHK鳥取放送局、米子市共催)</small>	開催申請中。	未定	事業収入	0円
				支出	0円
差額	0円				

区分	事業名	内容・入場料	開催日	備考	
教育普及事業	Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	未定	事業収入	0円
				支出	45,000円
				差額	△ 45,000円
	米子高専連携事業 連携講座 (米子高専共催)	米子高専と連携して、子供向けの科学教室や高齢者向けの健康講座を開催する。令和3年度の内容は検討中。	未定	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
	当財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。	未定	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円

米子市文化ホール

区分	事業名	内容・入場料	開催日	備考	
鑑賞事業	米子市文化ホール開館30周年記念事業 三井住友海上文化財団「ときめくひととき」公演 [新規] (鳥取県、米子市、三井住友海上文化財団共催)	地域における文化の振興を支援する三井住友海上文化財団の助成を受け、「三浦一馬バンドネオンコンサート(共演:ヴァイオリン、ピアノ)」公演を、地元の演奏者と共演する交流プランと併せて実施する。 会場:メインホール 入場料:2,000円 (350人)	12月19日(日)	事業収入	700,000円
				支出	700,000円
				差額	0円
参加型事業	第63回米子市音楽祭 (米子市音楽祭実行委員会共催)	地元の音楽団体による音楽演奏会を開催し、演奏レベルの向上と音楽の普及を図る。公募によるコンサート(合唱・JAZZ・アコースティック・フリージャンル・アカペラ/バンド)を開催する。公会堂大ホールで『米子すごいジャズ』も開催する。 会場:米子市文化ホール、米子市公会堂、米子市淀江文化センター 入場料:一般500円高校生以下無料(5コンサート共通券)、「米子すごいジャズ」2,000円 (2,460+500=2,960人)	6月~7月	事業収入	1,500,000円
				支出	1,500,000円
				差額	0円
	第88回NHK全国学校音楽コンクール 鳥取県コンクール [新規] (NHK鳥取放送局・全日本音楽教育研究会共催)	全国の小学校児童並びに中学校・高等学校生徒の音楽性を高め、音楽教育の向上に役立てるとともに日ごろの成果を発表する機会として実施されるコンクールの鳥取県内コンクールを実施する。 会場:メインホール 入場料:無料 (600人)	9月5日(日)	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
	童謡講座	童謡、唱歌、新しいこどもの歌まで、楽しく歌えるよう指導し、音楽文化振興を図る。移動わらべ館コンサートや特別講座を開講し、会場とステージが一緒になって楽しめるイベントを実施する。(※新型コロナウイルス感染拡大防止対策により定員調整予定) 月曜コース 1,000円/年(100人) 木曜コース 1,000円/年(90人) チャイルドコース無料(20人/回)	月曜・木曜 ・チャイルドコース 通年 特別講座 3月	事業収入	370,000円
				支出	900,000円
				差額	△530,000円
	「ダンス・フェス1 ver.13」	ダンスの発表の場を提供するとともに、団体間の相互交流を進めることにより、ダンス文化の振興と育成を図る。2月5日(土)・6日(日)米子市公会堂大ホール 入場料1,000円 参加費2,000円 (1,200人)	2月5日(土) ・6日(日)	事業収入	1,050,000円
				支出	1,500,000円
				差額	△450,000円
市民交流事業	文化ホール(多目的広場等)を活用して市民が集い、憩える場所を提供し、地域活性化の一端を担うとともに文化事業の啓発を図る。 ①「お仕事チャレンジ舞台体験」 ②「茶道体験講座」(仮) ③「ネギ来ステージ、ネギ来スイーツ通り」 ④「イルミネーション点灯式」	① 8月5日 ② 10月7、14、21日 ③ 10月23、24日 ④ 未定	事業収入	0円	
			支出	180,000円	
			差額	△180,000円	

区分	事業名	内容・入場料	開催日	備考	
教育普及事業	鷺見三郎顕彰事業 第29回米子ユースオーケストラ演奏会 (鷺見三郎顕彰事業実行委員会共催)	学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を育成し、音楽文化振興に努める。年間を通じた練習活動を実施する。 入場料：無料(整理券発行)	3月27日(日)	事業収入	5,000円
				支出	1,260,000円
				差額	△1,210,000円
	財団連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。	未定	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
	Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	未定	事業収入	0円
				支出	60,000円
				差額	△60,000円
	情報提供事業	文化ホール・公会堂・淀江文化センターなどの利用促進や事業PRをするために随時ホームページを更新するとともに、3館の施設イベント案内情報紙Feelを毎月発行する。 従来の友の会事業と相互に協力し充実強化を図る。	通年	事業収入	155,000円
				支出	400,000円
				差額	△250,000円

米子市淀江文化センター

区分	事業名	内容・入場料	開催日	備考	
鑑賞事業	【新規】メイン事業 劇団あしぶえ「ゼロ弾きのゴーシュ」米子公演 (NPO法人あしぶえ共催)	松江八雲村の森のシアターの専属劇団である「劇団あしぶえ」が30年間上演している名作「ゼロ弾きのゴーシュ」の公演を行う。 一般1,800円、5歳から高校生1,000円、親子2,500円当日各500円増し(400人)	12月26日 (日)	事業収入	376,000円
				支出	1,476,000円
				差額	△ 1,100,000円
	星空コンサート (音の絵本制作委員会・よなご星の会・さなめラララ♪すてーじ実行委員会・米子市児童文化センターと連携)	家族・親子で楽しめる事業を開催することで、ホールへの興味関心を高めてもらうために、物語やお話の世界を音楽で表現する。晴天時には屋外で天体観測会を実施する。 一般500円、小中学生・高校生300円、親子ペア700円(当日各100円増)(400人)	7月17日 (土)	事業収入	95,000円
				支出	324,000円
				差額	△ 229,000円
	さなめ ラララ♪すてーじ (さなめラララ♪すてーじ実行委員会共催)	季節感を取り入れながら、地元で活躍している音楽グループの発表の場を作るとともに鑑賞型のコンサートを開催する。 一般・大学生600円、小中学生・高校生300円(120人)	4月10日 (土)	事業収入	50,000円
				支出	63,000円
				差額	△ 13,000円
	ファミリーコンサート ～音楽のおもちゃ箱～ (特定非営利活動法人こども未来ネットワークと連携)	乳幼児から大人まで幅広く楽しんで頂けるコンサートを地元の演奏家と企画し、午前と午後の2ステージ実施する。 高校生以上一般500円、0才から中学生300円(当日各200円増)(350人)	9月5日 (日)	事業収入	155,000円
				支出	234,000円
				差額	△ 79,000円
市民交流事業	①ロビー展示 ロビーを地域の人たちの作品展示の場として提供し、地域活性化の一端を担う。 ②ランチタイムレコード 平日の昼間にレコードを鑑賞する機会の提供をする。 ③さなめ寿劇場 郷土芸能や寄席、無声映画などを鑑賞する場を提供する。 ④フォトコンテスト 写真展を通して淀江の魅力を再発見してもらおう。 ⑤淀江ゆめ講演会 講演会を通して、地域振興を図る。	①通年 ②毎月1回 ③未定 ④5月1日(金)～2022年1月15日(金)予定 ⑤11月15日(月)	事業収入	69,000円	
			支出	188,000円	
				差額	△ 119,000円

区分	事業名	内容・入場料	開催日	備考	
鑑賞事業	Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	通年	事業収入	0円
				支出	45,000円
				差額	△ 45,000円
参加型事業	こども夢広場 (よどえ夢まつり実行委員会と連携)	内容は、よどえ夢まつり実行委員会と調整する。 (4,000人)	10月24日 (日)	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
	歴史講座 (上淀白鳳の丘展示館と連携)	講師による淀江地区に関する歴史講座を開講する。(60人)	3回程度	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
利用促進事業 開放舞台。	大ホール及でピアノを低料金で利用いただき、ホールの利用促進に繋げる。 (11人)	年1回程度	事業収入	0円	
			支出	0円	
			差額	0円	
教育普及事業	米子高専連携事業 夏休みこども体験教室 (米子高専・米子市美術館と連携)	子どもたちを対象に科学や工作の教室を開催し、科学の不思議や面白さ、もの作りの楽しさを体験してもらう。 (50人)	夏休み期間中	事業収入	0円
				支出	0円
				差額	0円
	当財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。	未定	事業収入	0円
				支出	0円
			差額	0円	

【補足資料】

モニタリングについて

モニタリングについて

1 モニタリングの定義

モニタリングとは「指定管理者による業務が、条例、規則及び協定書等に従い、適切かつ確実なサービスの提供が確保されているかを市が確認する行為」です。また「安定的、継続的にサービスを提供することが可能であるか監視し、必要に応じ改善に向けた指導、助言を行い、管理運営の継続が適当でないと認めるときは指定の取消し又は管理業務の停止を行うこと」も含めたチェック体制でもあります。

2 モニタリングの目的

(1) 施設の設置目的の達成

市民の利用状況や評価、指定管理者による管理運営が施設の設置目的のためにどのような成果を上げたかを把握し、必要な指導を行うことで、より効果的、効率的な管理運営を図ります。

(2) リスクの軽減

指定管理者のモニタリングを実施することにより、施設における重大な事故、事故の予兆を見逃したり、指定管理者の運営業務や組織そのものが破綻し、施設の運営が継続できないといった状況やコスト削減による公共サービスの水準の低下、管理が不適切であったため行政コストが高くなるといった状況が発生するリスクを軽減します。

(3) 透明性の確保

市の施策や指定管理者の指定に関し、市民に対する説明責任の観点から、施設の管理運営状況を適切に把握し、その成果を評価、検証し、公表します。

3 第三者評価

指定管理者による施設の管理運営業務のサービス水準の維持・向上及び財務状況等について市が実施した調査・評価などのモニタリング結果について、より客観性を高めるため評価委員会等からモニタリングの結果について検証と評価をいただきます。

(別紙3)

文起第750号 - 1
令和2年8月27日

(施設名) 米子市公会堂
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊟

令和元年度「米子市公会堂」指定管理者業務評価書

施設名	米子市公会堂
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日(4年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

事業周知に努め、利用者数は開館60周年記念事業等が行われた平成30年度よりは下回ったが、今年度も様々な事業を企画し、実施したことは評価できる。特に、世界的なピアニストによるリサイタル、日本を代表するバレエ団による公演など、高度な文化に触れることができる事業を開催し、大勢の市民に楽しんでもらうため自主事業にも工夫が見られる点が評価できる。また、花壇の手入れや除草、剪定作業など行い、前庭の芝のサッチングや肥料散布を行うなど適切に管理し美観を保っている。小規模な修繕は職員が自前で行うなど経費の節減にも努めている点も評価できる。

【第三者評価】

① 施設について

○各種点検等、適切に行われていると思います。

○米子市公会堂はすでに改修工事が行われたが、部分的には建物部分や備品などに経年劣化はつきものである。令和元年度も細やかに対処・改善を進めていることがうかがえた。館内壁の補修や展示鉋の修繕など職員の作業によるコスト削減にも努力がうかがわれ、それに加え花壇の手入れや除草作業、全通の芝のサッチングや肥料散布など環境美化にも努力が感じられた。

○トイレや駐車場など利用者の苦情や要望に対して、適切な対応がなされている。

○広いホワイエは「虹の広場」など気軽に楽しめる企画が出来、市民に親しまれている。

② 管理について

○コロナウイルス対策等、利用者サービスについて適切に行われていると感じます。

○利用者サービスについても、PR活動として、大ホールのみならず、前庭・ホワイエ・集会室の利用も積極的に行われた。

- 外観の維持管理が行き届いている。
- ホワイエ、集会室、前庭の利用等が積極的に行われていることで、米子市民に身近なホールとして根付いていくことが期待できる。
- 新型コロナウイルス感染症が話題に上がるが、ホールの換気機能についての周知が行われたらよいと考えられる。
- 館内の修繕や花壇の手入れ、除草など職員の方で可能な限り自前で取り組むなど、工夫や努力委の様相が見られる。ボランティアロードの清掃活動を毎日継続されているとのこと。大変素晴らしい取り組みだと思う。
- ボランティアロードの清掃など、職員が美化・修繕に努めている。

③ 事業について

- 一昨年と比べることはできませんが、事業数で見るとしっかりした運営がなされたと感じます。
- 元年度も多くの質の良い事業が実施されていると感じられた。特に鑑賞事業として行われた東京バレエ団の「ドン・キホーテの夢」や「米子なつかしの名画劇場」の市川崑監督「東京オリンピック」、「MUGEN ∞能」などは他の参加者から、高評価を聞くことがあった。他にも「リチャード・クレイダーマン2019」や「春風亭昇太 米子独演会」など、多種にわたる事業内容は充実していたように感じられた。また参加型事業としての「NHK のど自慢 公開収録」も公民館等で楽しい話題となって盛り上がった。
- 話題性の高い事業、地元を大切にしたい事業、参加型の事業、アウトリーチ型の事業等、多岐にわたる事業内容が充実している。
- バレエ、能など魅力的なイベントを企画し、利用者も満足感を得るなど、充実していることがわかる。
- 多人数収容のホールである特徴を活かして、本格的な大規模事業が多く企画され、市民文化を広める役割を果たしている。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

良好な施設管理、PR活動等を継続するとともに、ホールの客席数や音響等の施設の特性を活かして催しの誘致活動を行い、多くの市民が利用できる環境を整えてほしい。

【第三者評価】

- 全体的に見ると、適切な運営であると思います。
- 今後も細やかな施設管理に努めてほしい。
- 駐車場が少ないのが何といても難点。やよいデパート撤去後のひまわり駐車場などが市役所の駐車場同様、カード無料化になれば、利用者としては大変ありがたいのであるが…。

(別紙3)

文起第750号 - 1
令和2年8月27日

(施設名) 米子市文化ホール
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊟

令和元年度「米子市文化ホール」指定管理者業務評価書

施設名	米子市文化ホール
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日(4年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

様々な広報活動により情報発信を行い事業周知に努め、年度終盤にコロナウイルス感染拡大の影響があったが、年間をとおして、事業を順調に開催していることは評価できる。特に米子市音楽祭、ダンスフェスは多くの市民が参加する恒例のイベントとなっている。小学校6年生を対象に劇団ミュージカル「はだかの王様」を上演したことにより、米子市の児童が上質な文化に触れる機会を作るなど、地域文化の向上に努めている点も評価できる。また、年々老朽化していく施設、設備の巡回点検を強化し、不具合に迅速に対処するなど、利用者の安全のための施設管理に対する取組も評価できる。

【第三者評価】

① 施設について

- 利用促進のための環境整備等、適切に行われていると感じます。
- 建物部分及び備品等、経年劣化は付きものであるが、細やかに対処・改善を進めていることがうかがえる。老朽化してきた施設や設備の不具合への迅速な対応や周辺施設や歩道等のゴミ拾い、除草・剪定なども引き続き実施されている。
- 施設の老朽化はやむを得ないことであるが、巡回点検を強化し、職員が自前で修繕を行うなど、不具合に迅速に対処する取り組みは評価できる。
- 屋根のあるオープンスペースや多目的広場は、他の施設との違いや特徴を活かしたイベントに活用できている。

② 管理について

- コロナウイルス対策等、利用者サービスについて、適切に行われていると感じます。
- 今年度も寄贈された花苗を学生さんたちと一緒に、多目的広場のプランターへ植栽する事業が引き続き実施されており、外部団体との連携の一環に感慨深いものを感じた。今後も細やかな点検・対処を進めてほしいと願っている。

○受付案内係の増員や情報誌の発行は、来館者にとって有効であると思う。ポスターの掲示も集客に影響していると考え。

○イベントが地域密着型というだけでなく、花苗を地域の学生と一緒に植える、利用者のアンケートを運営に活かすなど、地域と一体化したホールを目指していることがうかがえる。

○施設の老朽化も見られるが、点検、修繕が細かく行われている。

③ 事業について

○事業収入は減少していますが、米子の文化の発展のために、多くの事業が行われてよかったと思います。

○多くの質の良い事業が実施されていると感じられた。映画や音楽などを中心に、米子の文化向上に資するものである。鑑賞事業、参加事業、教育普及事業、いずれも貴重な取り組みであると感じた。特に劇団四季によるミュージカル「はだかの王様」は、市内小学校6年生対象のイベントとして、今後も引き続き継承が望まれるものと感じた。また、今年度も参加型事業としての「第61回米子市音楽祭」は延べ2,802名の多くの入場、参加者数で、貴重なイベントであると強く思った。また、参加者としては多くないが、夏休み子どもたちの参加事業としての「米子市文化ホールの舞台裏をのぞいてみよう！」は、教育的意義のある取り組みだと感じた。また、「食と農のフェスタ in せいぶ」との連携で、「ネギ来ステージ」や「ネギ来スイーツ通り」はユニークな命名も相まって、楽しい催しであった。いずれも、米子駅前周辺の活性化にも寄与できたことは、大変有意義なことと感じられた。

○身近に感じることでできる事業展開が行われている。芸術文化の発信はもとより、市民主体のイベントづくりや、若年層の活躍を促進する事業を期待したい。

○地域密着型の事業は文化ホールの特徴として継続いただきたい。駅に近いことや、目的に応じた活用がしやすいホールや会議室を備えた施設であることを活かした利用促進を期待する。

○イベント情報誌を発行し利用促進事業に努めたことや、米子市出身のアーティストを招くなど、事業内容を工夫したことが、利用者の増加につながっているものと思われる。

○人通りの多い場所なので、多目的広場の花の植栽やイルミネーションなど、目をひく事業を、市民との交流として活用できていることが評価できる。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

利用者が使用しやすい中規模ホールで立地条件も良いことから、稼働率の高い施設であり、今後も引き続き利用者が安心して使用できるよう、適切な施設管理を継続していただきたい。自主事業については、引き続き幅広い市民のニーズを捉えながら内容を精査し、本市の芸術文化の振興に資するものとなるよう努めてほしい。

【第三者評価】

○未だ収束の見えないコロナウイルスが広がる社会の中であっても、適切な対応、対策により、多くに事業が展開されることを期待いたします。

○米子駅前という好立地、イオンと駐車場を共有している利便性、オープンスペースを有するなど、その特性を活かした事業等を行っていただきたい。

○ビッグシップとイベントが重なった場合、大渋滞となる。主催者側が早めの運転手への連絡(プラカード等による周知など)ができるといいかもしれない。(運転手は別の駐車場を探すことができる)

○今年度新型コロナウイルス感染症対応のため、教職員の研修会等も学校ではなく、広いスペースで開催する必要が生じた。そういった場合、使用料の減免があるとありがたい。

(別紙3)

文起第750号 - 1
令和2年8月28日

(施設名) 米子市淀江文化センター
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊟

令和元年度「米子市淀江文化センター」指定管理者業務評価書

施設名	米子市淀江文化センター
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日(4年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

様々なメディアなどを介して情報発信を行い、施設の利用促進を図っている点は評価できる。また、淀江という立地を生かし地元を主とした企画・取組みが行われている。駐車場との距離が近く車で来館しやすいという特徴を活かした子供向け、家族向けの事業を展開し、気軽に施設を利用できる事業が行なわれ、他館と差別化が行われている点も評価できる。さらに、駐車区画の増設と駐車場全体の白線の引き直しを職員で行い、老朽化した施設、設備の不具合に迅速に対応し、小規模な修繕については職員で実施するなど施設管理に対する取り組みも評価できる。

【第三者評価】

① 施設について

- 環境美化や経費削減等細やかな対応により管理をされている点は良かった。
- 建設から20年以上が経過するという点で、建物や備品などに経年劣化が考えられるが、小修繕は職員が行うなど、節約や維持管理に努力していることがうかがえる。メンテナンスに対する配慮が今後も必要であると感じた。
- 駐車場の1台分のスペースが非常に狭い。
- 市街地から離れているが、駐車場との距離も近く、子どもから高齢者まで利用しやすい環境にある。この立地条件を活かした取り組みが随所に見られる。
- 市街からは離れているが、駐車場が敷地内にあり無料であることは、車の利用者にとって便利でよい。

② 管理について

- コロナウイルス対策等、利用者サービスについて、適切に行われていると感じます。
- ホワイエのコンクリート床の修繕や、長機のキャスターの交換など、利用者サービスや経費削減にも心を配っていることがうかがわれた。駐車場区画の増設、職員による駐車場全体の白線の引き直し、トイレ小便器のセンサーやフラッシュバルブの交換など内外の環境整備にも努力が感じられる。
- 毎月こまめに施設の点検を行い、業者任せではなく、自前での環境整備、修繕がなされている様子が見られる。

かがえる。

○修繕など、職員が細かく努力されている。

③ 事業について

○事業数、事業収入等、昨年以上の結果となった点は良かった。

○中海テレビの「みんなの伝言板」やホームページ、オリコミ広告「あげそげ」、Facebook など、様々なメディアを介してイベントのPR活動を積極的に行うなど、広報活動、利用促進活動にも努力が感じられた。

○「星空コンサート」「ファミリーコンサート」など、子どもたちへの鑑賞事業の継続は、意義深いものを感じる。4,000人もの参加があった「こどもゆめ広場」も地域の活性化に大いに寄与していると感じられた。また、多くの鑑賞事業、参加型事業、教育普及事業に加え、淀江地区をテーマにした事業や「ランチタイムレコード」という定期的なイベント事業など、特色ある事業が定着しつつある。ロビー等の活用も含め、事業アイデアの企画の努力がうかがえる。

○交流事業、体験教室など、地域のニーズに合わせた地元の人に参加しやすい事業が多く企画されている点が評価できる。

○地域に根付いた事業が多く、他の施設との差別化がされている。子ども向けの事業が多く企画されていて、今後も期待したい。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

引き続き適切な施設管理に努めるとともに、施設及び地域の特性を生かした企画や立地条件を生かした子供向け、家族向けのイベントなどに取組み、他館との差別化をいっそう明確にすることで施設の存在感を高めてほしい。上淀麩寺等の史跡を活用したりするなど、伯耆古代の丘公園、伯耆古代の丘展示館と連動した企画等も今後期待したい。

【第三者評価】

○米子の中心市街地から離れているため、我々も事業を行う際の選択肢からまれやすい場所であると思います。その中でも例年以上の結果となった点は、すばらしかったと思います。コロナウイルスにより、事業を行うことが難しくなると予想されますが、これまでされてきたような細やかな対応により、地域から求められる運用をされることを期待しています。

○米子市の旧市街地から離れた立地条件ではあるが、今後も淀江地区の特色を活かした事業や、旧市街地の米子市民も出かけたくなるような事業の計画に期待したい。